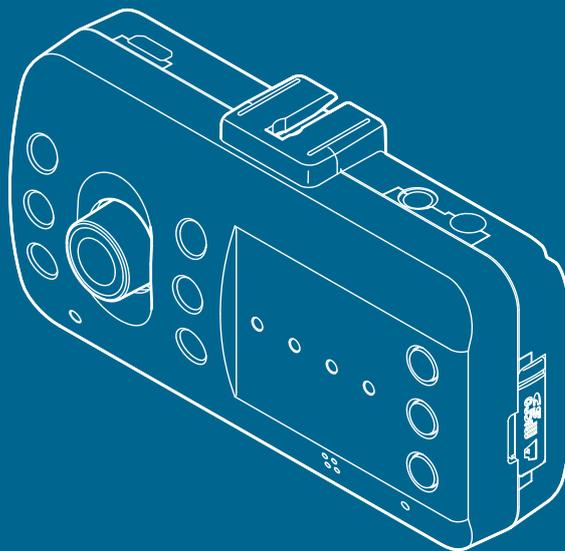




ドライブ レコーダー  
DRIVE RECORDER  
CS-691FH



## 取扱説明書 本体編

この度は、弊社製品をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。ご使用になる前に、本書をよくお読みになり、本機を正しくお使いください。本機は、日常の運転をドライブレコーダーで記録し分析することで、安全運転についての改善や、効果的な運転管理を推進し、交通事故の防止および安全運転を促進する目的で製造販売しております。

本機の専用ビューアソフト（説明書含む）は、  
下記のURLより機種を選択し、ダウンロードしてください。

[https://www.cellstar.co.jp/dlfm/download\\_viewer.php](https://www.cellstar.co.jp/dlfm/download_viewer.php)

Copyright © 2025 CELLSTAR INDUSTRIES Co.,Ltd. All Rights Reserved.

Cellstarは、セルスター工業株式会社の登録商標です。

microSD™はSDアソシエーションの登録商標です。

microSD Logoは登録商標です。



STARVISおよび **STARVIS** はソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

その他会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

## microSD カードについての取り扱い注意事項

microSD カードの挿入／取り出しの際は、本体から DC コードをはずし、必ず本体の LED が消えたことを確認してからおこなってください。

microSD カードは消耗品です。一定使用期間が過ぎるとメモリーセクターの一部が損傷されて正常な録画ができない可能性があります。microSD カードによる不具合が発生した場合は、オプションの microSD カードと交換してください。

microSD カードを新たに購入される場合は、オプションのドライブレコーダー専用 microSD カード（GDO-SD8G1/GDO-SD16G1/GDO-SD32G1/GDO-SD64G1）をおすすめします。

画像設定などを変更すると microSD カードメンテナンスフリー機能により、ファイルシステムを再構築するため、フォーマットが発生し、録画ファイルなどがすべて消去されます。あらかじめ、パソコンなどにファイルのコピーで録画ファイルなどをバックアップすることをおすすめします。

パソコンなどで microSD カード内の録画ファイルを変更（削除、追加、移動）しないでください。バックアップはファイルのコピーでおこなってください。

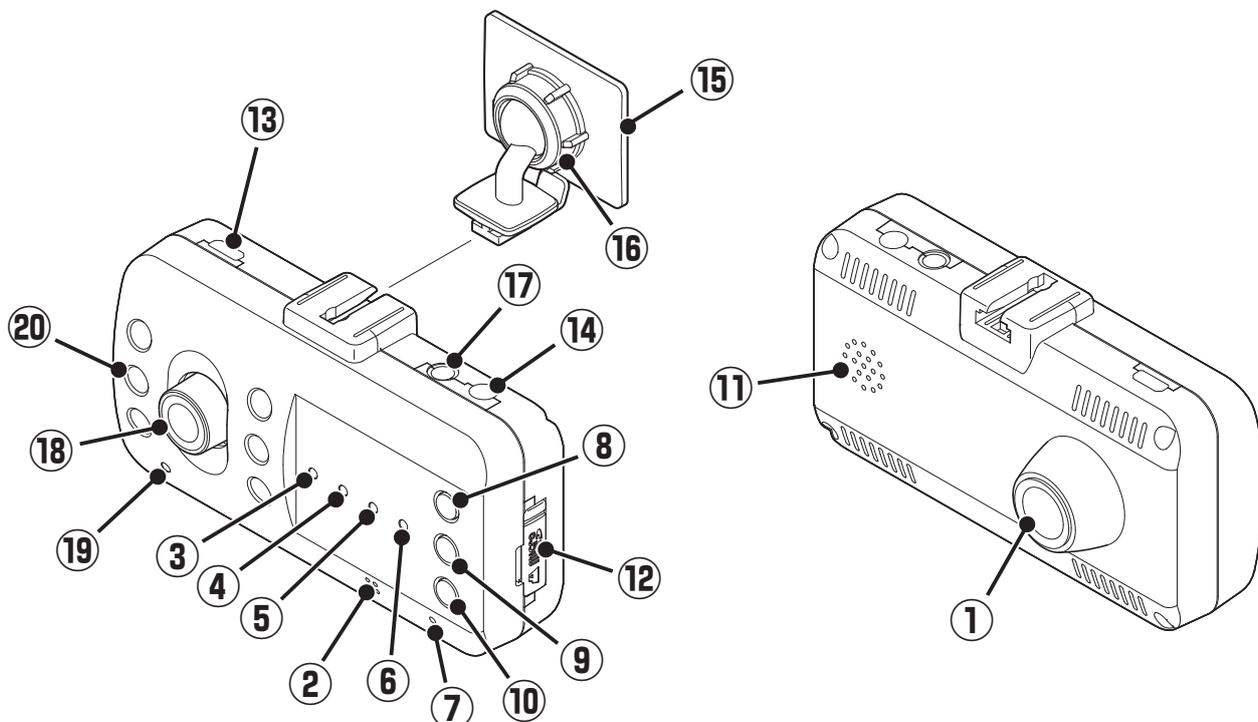
# 目次

各部の名称と機能	5
取り付け方法	7
本体をフロントガラスに取り付ける場合	8
アクセサリソケットから電源を取る場合	12
配線処理	13
ヒューズが切れた場合	14
microSDカードの挿入および取り出し	15
microSDカードの挿入	16
microSDカードの取り出し	18
製品の使用方法	19
電源のON/OFF	19
エラーメッセージ	20
モード切り替え	21
音量調整	21
オールオフ設定	22
録画方法	23
録画モードについて	23
クイック録画機能（手動）	25
撮影モードについて	26
赤外線LEDについて	26
パーキングモードについて	27

<b>各種設定の変更</b> .....	<b>32</b>
共通：設定モードにする .....	32
画像モード設定（工場出荷時：高画質） .....	33
車内カメラ（工場出荷時：オン） .....	34
カメラ設定（工場出荷時：HDR ナイトビジョン1） .....	35
音声録音（工場出荷時：オン） .....	36
3Gセンサー感度（工場出荷時：標準） .....	37
ボイス（工場出荷時：オン） .....	37
インポーズ記録（工場出荷時：オン） .....	38
録画モード（工場出荷時：常時+イベント） .....	38
パーキングモード（工場出荷時：オフ） .....	39
日時（工場出荷時：未設定） .....	40
フォーマット .....	41
システムリセットと強制初期化 .....	42
設定一覧 .....	43
<b>その他の機能</b> .....	<b>46</b>
セーフティレーダー相互通信について .....	46
セーフティレーダーとの接続（相互通信） .....	47
外部入力設定（相互通信） .....	48
本機の設定変更（相互通信） .....	49
再生モード（相互通信） .....	50
安全運転支援機能（相互通信） .....	51
キャリブレーション .....	53
相互通信時のパーキングモードについて .....	54
外部モニターへの接続 .....	55
GPSの使用 .....	56
ドライブレコーダー専用ビューアソフトについて .....	57
<b>故障かな？と思ったら</b> .....	<b>58</b>
<b>製品の仕様</b> .....	<b>60</b>

# 各部の名称と機能

## 本体



### ① 車外撮影用カメラレンズ

\* 出荷時に保護フィルムが貼られています。剥がして使用してください。

### ② マイク

映像記録中の音声を録音します。

### ③ モードLED (3色LED)

本機の動作状態を表示します。

### ④ 録画LED (3色LED)

録画 / パーキングモードの動作状態を表示します。

### ⑤ 感度LED (3色LED)

感度センサーの設定状態を表示します。

### ⑥ 画質LED (3色LED)

設定された画像モードを表示します。

### ⑦ リセットボタン

本機を再起動します。[→ P42]

- ⑧ **▲ボタン**  
メニューの移動や音量調整に使用します。  
\* 本機反転時、▼ボタンの動作となります。
- ⑨ **ENTボタン**  
モードの切り替えやメニューの決定に使用します。
- ⑩ **▼ボタン**  
メニューの移動やクイック録画に使用します。  
\* 本機反転時、▲ボタンの動作となります。
- ⑪ **スピーカー**  
各種警告を音声出力します。(モノラル)
- ⑫ **microSDカードスロット**  
付属または市販の microSD カードを挿入します。  
\* microSDカードが挿入されていないと本機は動作しません。
- ⑬ **RADARソケット (相互通信)**  
弊社製セーフティレーダー相互通信用コードまたはビデオ出力コード (GDO-09) を接続します。[⇒ P46]
- ⑭ **DCソケット**  
専用の DC コード (3 極プラグ) を接続し、DC12V/24V を本機に入力します。
- ⑮ **マウントベース**  
付属の両面テープでフロントガラスに取り付けます。
- ⑯ **角度調整ノブ**  
本機の取り付け角度を調整します。
- ⑰ **GPSソケット**  
オプションの GPS ユニットを接続します。[⇒ P56]
- ⑱ **車内撮影用カメラレンズ**  
\* 出荷時に保護フィルムが貼られています。剥がして使用してください。
- ⑲ **車内カメラ動作LED**  
車内カメラの動作状態を表示します。  
\* 車内カメラがオフ時は消灯となります。
- ⑳ **赤外線LED×6**  
夜間でも鮮明に車内を撮影できます。[⇒ P26]

# 取り付け方法

## ⚠ 警告

事故発生時の衝撃により本体がはずれる場合があります。本機を取り付ける前に、必ずフロントガラスとマウントベースの両面テープ貼り付け部分の油分や汚れなどを市販の脱脂クリーナーでしっかり拭き取り、本体を確実に取り付けてください。

## ⚠ 注意

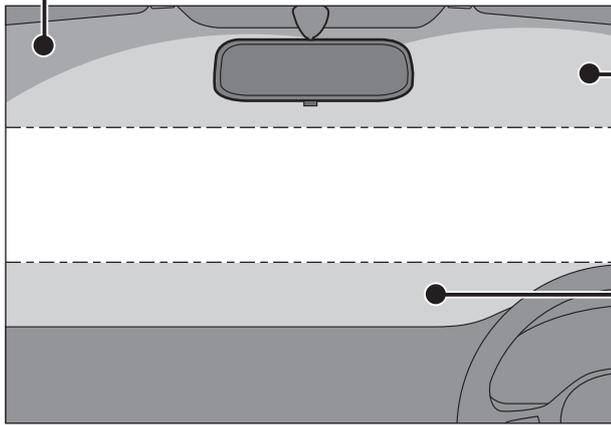
本機を車両に取り付ける前に、次の内容を確認の上、取り付けてください。

- 本機の誤った取り付けは、道路運送車両法の保安基準に違反する場合があります。正しく取り付けてください。
- 本機を安全に取り付けるために、取り付け作業は明るく安全な場所でおこなってください。
- 本機を取り付ける前には、必ず車のパワー（イグニッション）スイッチをOFFにし、キーを抜いた状態で取り付けてください。
- 本機に専用のDCコード（3極DCプラグ）以外のコードを使用しないでください。
- 本体を設置した部分のガラスに汚れがあると十分な映像を撮影できない可能性がありますので、いつもきれいに保ってください。
- 夜間走行時にはカーナビゲーションおよび車両用モニターがフロントガラスに映り込み、録画映像に影響を与えることがあります。映り込み画像が撮影領域に入らないように角度を調整してください。
- 本体は防水構造ではありません。雨などで本機やコードがぬれないようご注意ください。

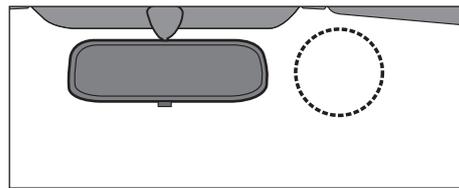
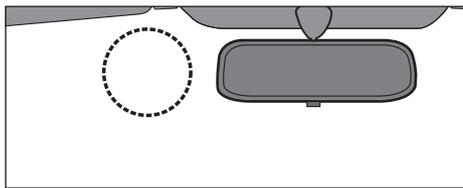
## 本体をフロントガラスに取り付ける場合

### フロントガラスへの取り付け位置（正面）

ワイパーの拭き取り範囲外



フロントガラス上部からフロントガラス全体の 20% 以内またはフロントガラス下部から 150mm 以内でワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。

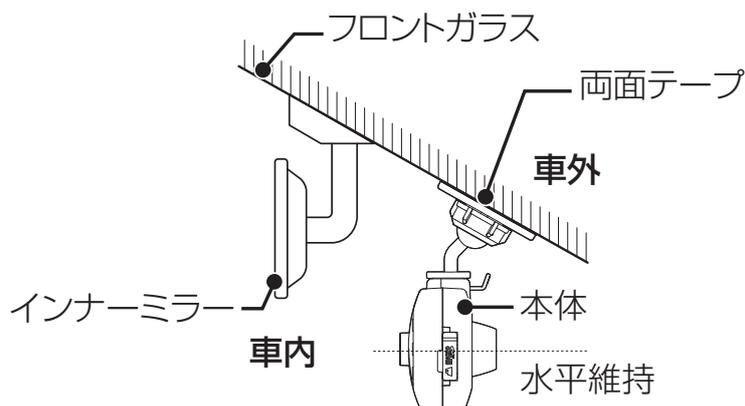


車検シールを避けて取り付けます。

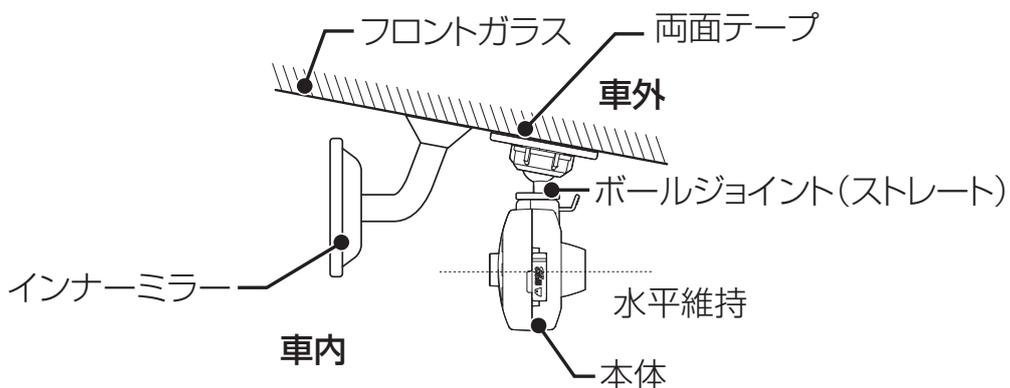
## フロントガラスへの取り付け位置（側面）

- 図のように前方を遮ることがないように取り付けてください。
- 図のように本体が水平を維持するように取り付けてください。図のように水平が維持できていないと、正しい状態で録画できません。

### ■ 一般的な乗用車

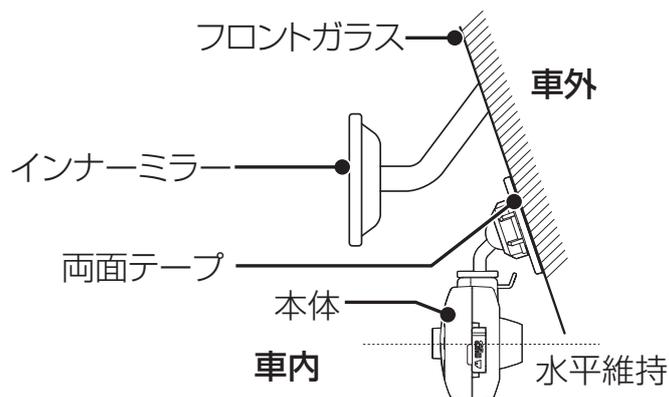


### ■ フロントガラスが寝ている車



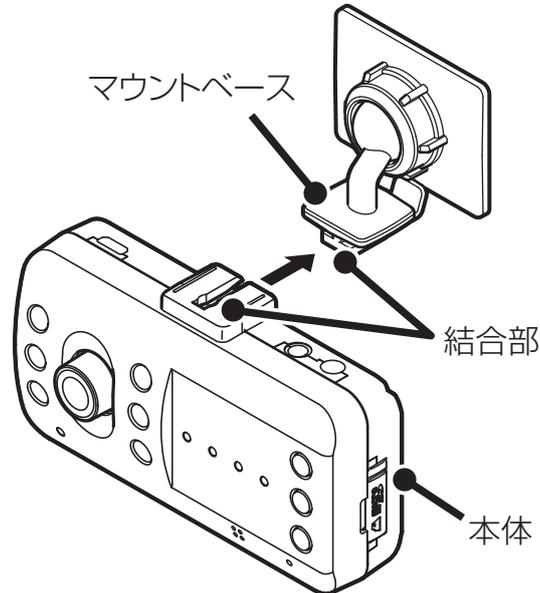
\* ボールジョイント(ストレート)に交換します。

### ■ ワンボックスやトラックなど



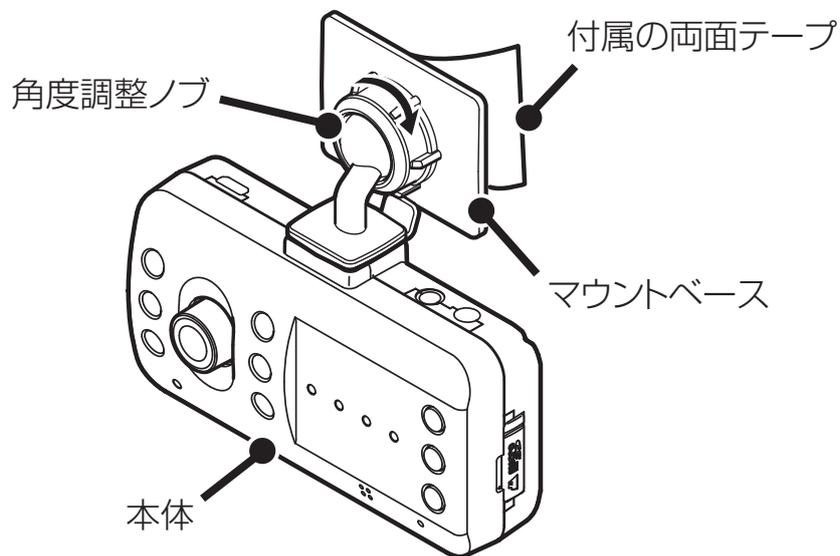
## フロントガラスへの取り付け

1. マウントベースと本体の結合部をあわせ、矢印の方向に差し込む。



2. 付属の両面テープでフロントガラスに取り付ける。

\* 推奨フロントガラス設置位置を参照して、取り付けてください。

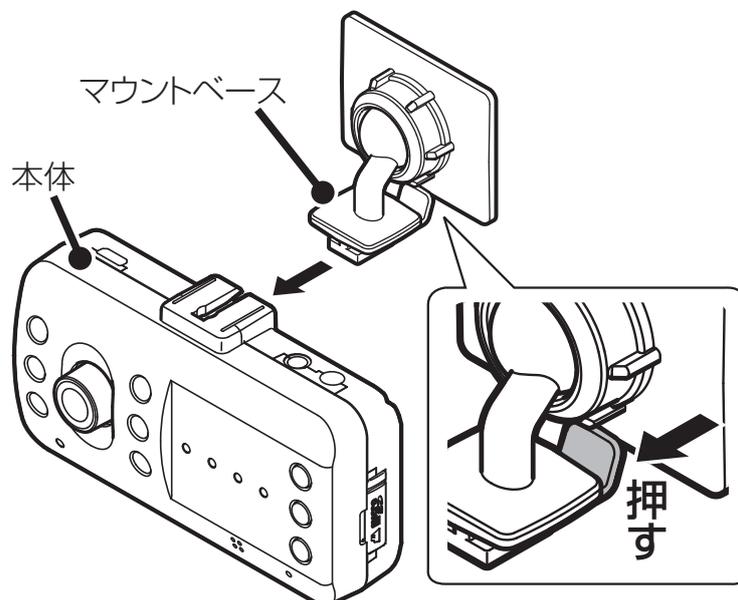


3. 角度調整ノブを右側にまわして本体を固定する。

角度調整ノブを緩めると本体の取り付け角度を調整できます。

## マウントベースから本体を取りはずす場合

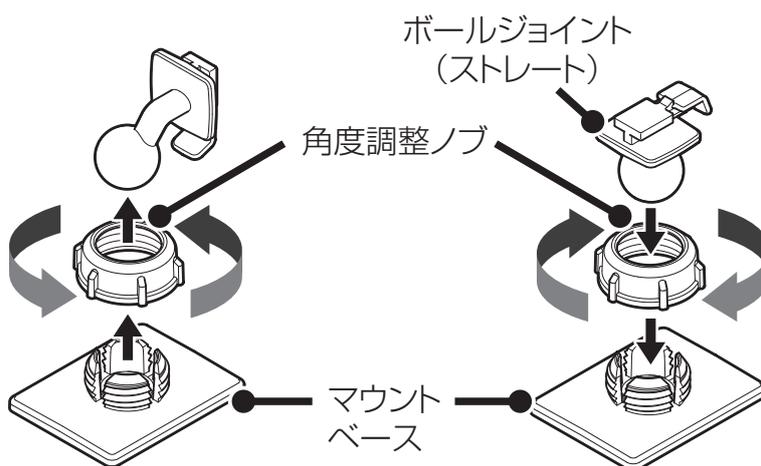
マウントベースのツメ部を押し、本体を矢印の方向に引きはずす。



## マウントベースのボールジョイントを交換する場合

本体用マウントベースから角度調整ノブをはずし、ボールジョイント(ストレート)に付けかえる。

\* 先にボールジョイントを角度調整ノブに差し込み、マウントベースに取り付けてください。

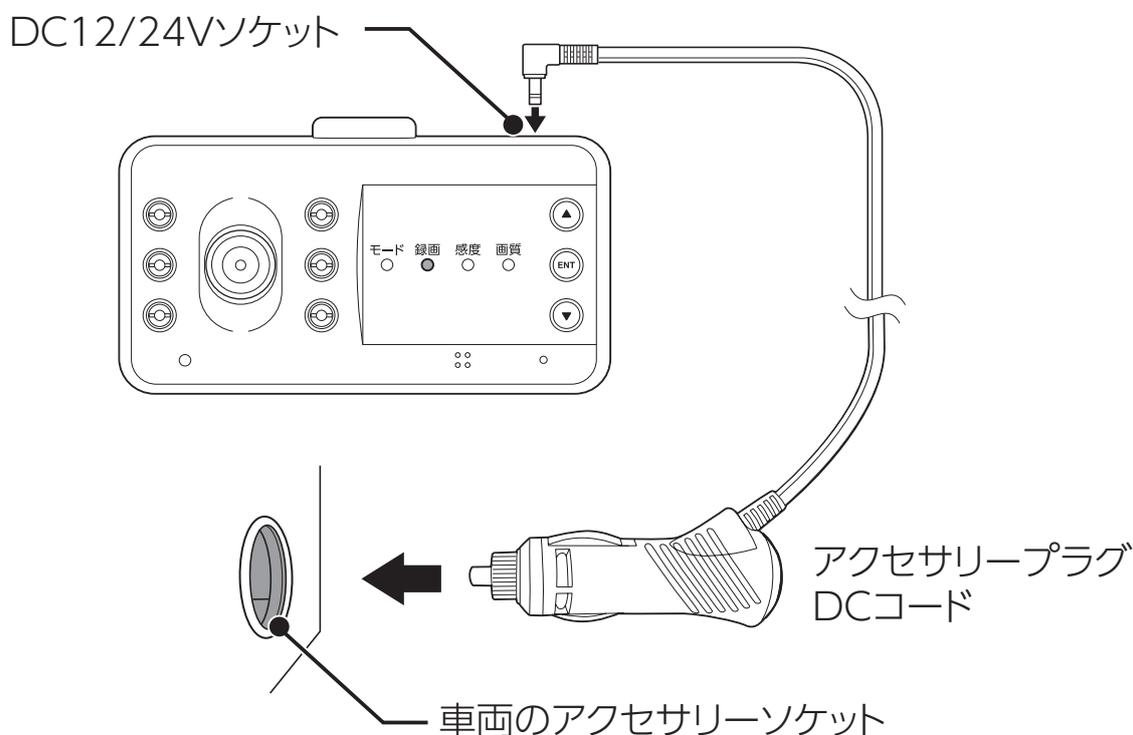


## アクセサリースOCKETから電源を取る場合

付属のDCコードのプラグをアクセサリースOCKETに接続します。

### ✓ CHECK

- 一部の車種において付属のDCコードが、アクセサリースOCKETの形状とあわない場合があります。
- 3極DCプラグ以外のDCコードを接続しないでください。正常に電源が入力されません。



### ✓ CHECK

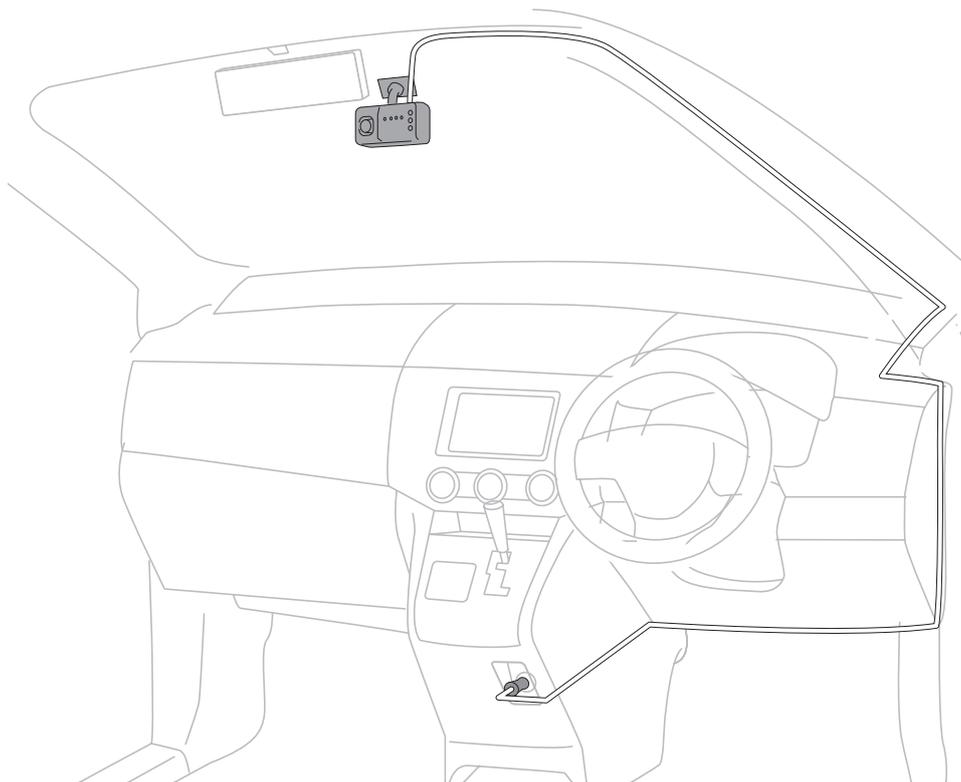
パワー（イグニッション）スイッチをONにして本機の電源が入らない場合は、以下の点を点検してください。

- コード類の接続
- 車、またはDCコード内のヒューズ切れ

## 配線処理

コード類は運転の妨げとならないように配線処理してください。

余分なコード類はビニールテープなどでしっかり束ねてください。コード類を表面に出したくない場合は、ガラスと内張りなどの隙間やパッキン類の隙間に入れます。

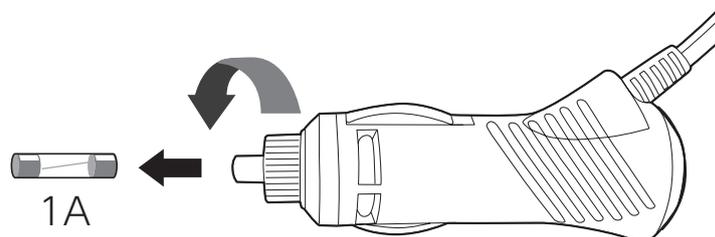


### ⚠ 注意

- 配線の際、エアバッグの内蔵されている内張りなどの周囲では、十分に注意して作業をおこなってください。また、エアバッグの内蔵されている部品などをはずさないでください。必要な場合には、必ず車両の販売店の指示を受けてください。コードが可動部分に挟み込まれたり、無理に曲げたりしないように配線処理してください。
- コードを車のダッシュボードなどに固定した場合は、ダッシュボードなどの材質や使用環境により、コードの被覆がダッシュボードなどに色移りする場合があります。十分ご注意ください。

## ヒューズが切れた場合

ヒューズ（1A）を交換します。



アクセサリプラグDCコード

\* ヒューズを取り出す際は、プラグ内のバネやヒューズなどが飛び出す場合がありますのでご注意ください。

# microSDカードの挿入および取り出し

## ⚠ 注意

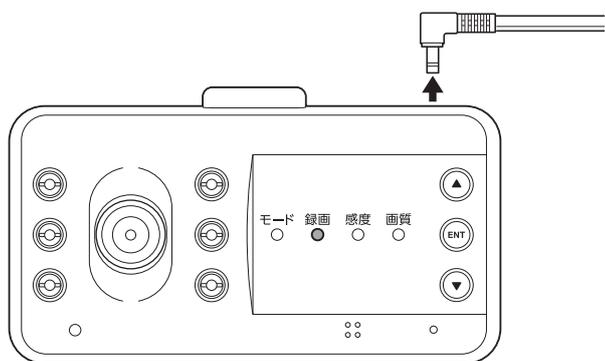
- microSDカードを使う前に、次の内容を確認してご使用ください。
- microSDカードは、指定のmicroSDカードをご使用ください。なお、microSDカードは、本機に挿入されています。指定以外のmicroSDカードを使用されると、データの損失や録画できない可能性があります。
- microSDカードを電源がONになっている状態で抜き差ししないでください。本機が正常に動作しない場合があります。
- microSDカードを取り出すときは、本機からDCコードをはずし、必ず本体の各LEDが消えたことを確認してください。その後microSDカードを取り出してください。各LEDが点灯している状態でmicroSDカードを取り出すと録画を終了することができず、録画ファイルへの記録が中断されるか一部分が削除されるなど、場合によってはmicroSDカードが破損するおそれがあります。
- microSDカードをフォーマットする際は、必ず本機のフォーマット機能でおこなってください。
- 本機の設定変更やmicroSDカードの状態によって、ファイルシステムを再構築するため、フォーマットが発生し、録画ファイルなどがすべて消去されます。あらかじめ、パソコンなどにバックアップすることをおすすめします。
- 付属のmicroSDカード以外を挿入すると、microSDカード異常エラーやmicroSDカードファイルシステムエラーを表示する場合があります。画面の指示にしたがってフォーマットをおこなってください。
- microSDカードの容量によっては、起動時間が変動（長くなったり）する場合があります。
- パソコンなどでmicroSDカード内の録画ファイルを変更（削除、追加、移動）しないでください。バックアップはファイルのコピーでおこなってください。
- 本体の設定情報は、microSDカード内に保存されています。本機以外でフォーマットや新たなmicroSDカードを使用すると、設定情報が無いため、本機の設定は初期値にもどります。

## microSDカードの挿入

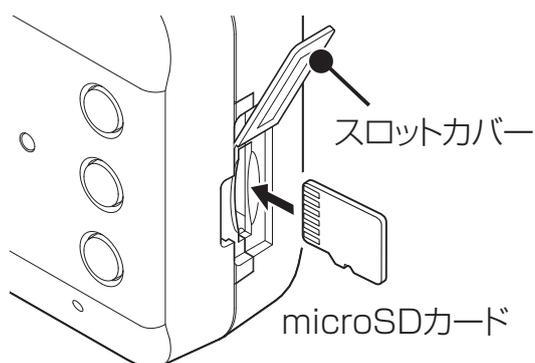
\* 必ず、本体からDCコードをはずし、本体の各LEDが消灯し、電源がOFFになっていることを確認してからおこなってください。

### ⚠ 注意

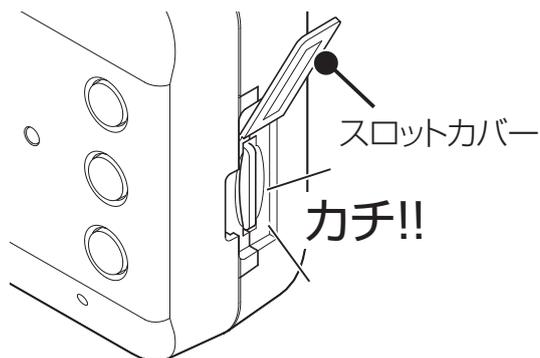
- microSDカードを挿入していないと録画が開始されません。
- microSDカードには向きがあります。差し込む向きに注意して最後まで確実に挿入してください。正しく挿入されていないとmicroSDカードの破損、および誤動作の原因になります。
- microSDカードの接続端子には手を触れないでください。汚れや異物が付着するとカード内のデータが損失するおそれがあります。



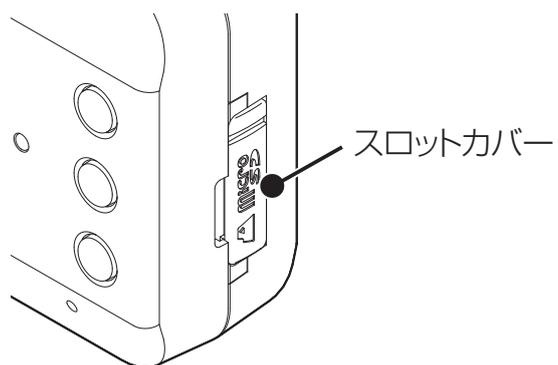
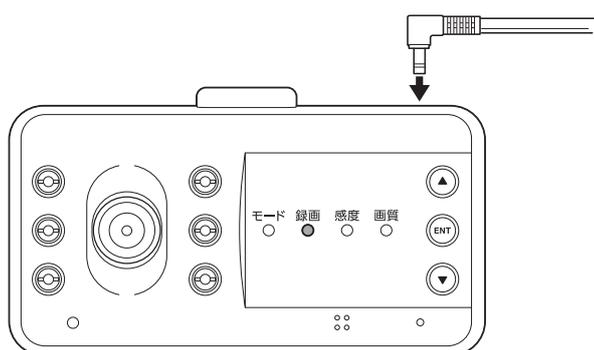
1. 本体からDCコードをはずし、各LEDが消灯し、電源がOFFになっていることを確認する。



2. 本体のスロットカバーをめくり、microSDカードの向きに注意してスロットに挿入する。

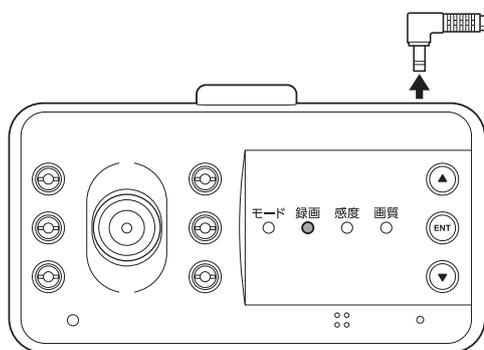


3. microSDカードがスロット内部に確実に差し込まれたことを確認する。

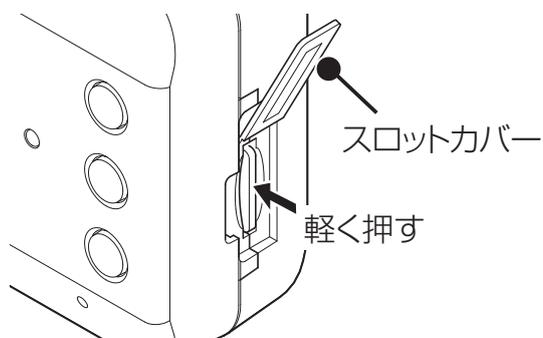
**4.** スロットカバーを閉じる。**5.** 本体にDCコードを接続する。

## microSDカードの取り出し

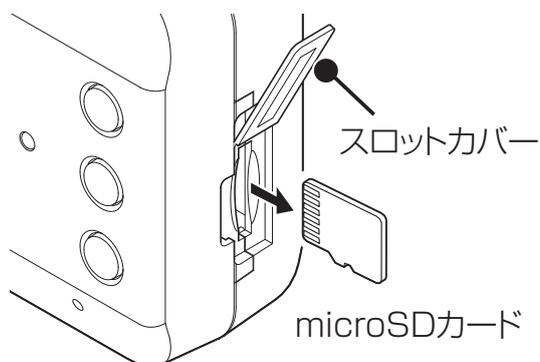
\* 必ず、本体からDCコードをはずし、本体の各LEDが消灯し、電源がOFFになっていることを確認してからおこなってください。



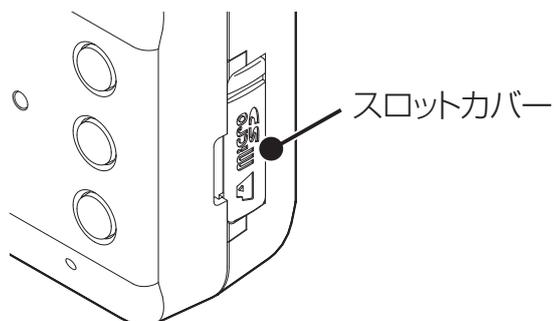
1. 本体からDCコードをはずし、各LEDが消灯し、電源がOFFになっていることを確認する。



2. 本体のスロットカバーをめくり、microSDカードを軽く押し込む。



3. microSDカードを取り出す。



4. スロットカバーを閉じる。

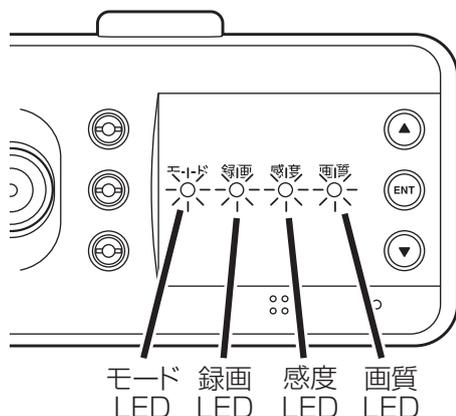
# 製品の使用方法

## ⚠ 注意

製品を使用する前に次の内容を熟知してください。

- 走行中は、本製品を絶対に操作しないでください。交通事故の原因となります。走行中は、必ず同乗者が操作をおこなうか、安全な場所に車両を停車してから操作をおこなってください。
- 録画は、microSDカードが正しく挿入されているときのみ可能です。
- 録画中にmicroSDカードが取り出されると警告音になり、録画した映像の一部が削除されたりmicroSDカードが破損する場合があります。
- 電源ONのあと、録画の開始まで時間がかかります。必ず録画が開始されたことを確認してからご使用ください。
- 内蔵のバックアップ電池が放電すると、すぐに起動しない場合があります。その際は通電した状態で10分程度蓄電してから起動してください。

## 電源のON/OFF



### 電源のON

本機には電源ボタンがありません。車のパワー（イグニッション）スイッチをONにすると、本機の電源がONになり、効果音（♪ピロリロリン）とボイスアシスト（常時録画を開始します）を出力し、常時録画が開始されます。

\* 本機の電源がONにならない場合、「故障かな?と思ったら」を参照してください。【➡P58】

### 電源のOFF

パワー（イグニッション）スイッチをOFFにすると、スーパーキャパシタ\*により、最後の録画ファイルを安全に保存します。各LEDが消灯し、効果音のあと、自動的に電源がOFFになります。

\* スーパーキャパシタ：高温に強く安全性が高い、蓄電能力を持つコンデンサ。

## エラーメッセージ

本機にエラーが発生した場合は、LEDと効果音、ボイスアシストでお知らせします。

### microSDカード認識エラー

モード LED	録画 LED	感度 LED	画質 LED
赤色 点滅	赤色 点滅	赤色 点滅	赤色 点滅

microSD カードが「挿入されていない」、「フォーマットされていない」、「破損している」などの異常が発生した場合にお知らせします。

効果音 (♪ポロロン\*繰り返し) とボイスアシスト (SD カードを認識しません)

\* フォーマットしても「SDカード認識エラー」を表示する場合は、新しいmicroSDカードに交換してください。

### microSDカードファイルシステムエラー

モード LED	録画 LED	感度 LED	画質 LED
緑色 点滅	緑色 点滅	緑色 点滅	緑色 点滅

新しい microSD カードと交換して microSD カードのファイルシステム、またはアロケーションサイズが違ってしまった場合、フォーマットの確認をおこないます。

効果音 (♪ポロロン\*繰り返し)

\* microSDカードを強制フォーマットする必要があります。「ピンポン」と聞こえるまでENTボタンを長押ししてください。

### 日時設定の異常エラー

モード LED	録画 LED	感度 LED	画質 LED
緑色 点滅	消灯	緑色 点滅	消灯

日時設定の異常を表示した場合にお知らせします。

\* microSDカードを強制フォーマットする必要があります。「ピンポン」と聞こえるまでENTボタンを長押ししてください。

### カメラ異常エラー

モード LED	録画 LED	感度 LED	画質 LED
黄色 点滅	消灯	黄色 点滅	消灯

カメラの初期化エラーなどが発生した場合にお知らせします。

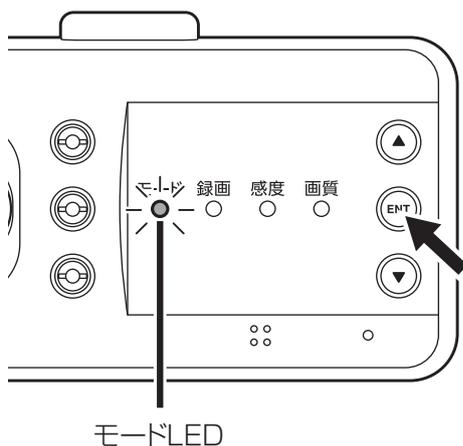
\* 「カメラ異常エラー」が発生した場合は、カスタマーサービスまでご連絡ください。

## モード切り替え

各モードを切り替えるための機能です。

### 1. 本機の常時録画中に**ENTボタン**を押す。(1秒以内)

効果音が鳴り、▲▼ボタンでモードを切り替えます。



現在のモードの状態をモードLEDとボイスアシストでお知らせします。

モード	モードLEDの状態
再生モード	緑色 点灯
録画モード	黄色 点灯
再生モード	赤色 点滅
撮影モード	黄色 点滅

### 2. 切り替えたいモードで**ENTボタン**を押す。(1秒以内)

ENTボタンを長押しすると、一つ前のメニューに戻ります。

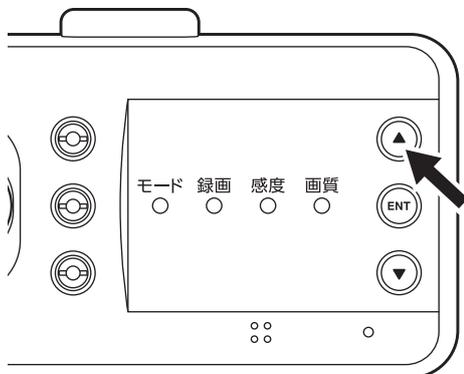
\* 1分以上操作がない場合は、自動的に録画モードに切り替わります。

## 音量調整

本機のスピーカーから出力される音量を調整します。

本機の常時録画と再生モード中に**▲ボタン**を押す。(1秒以内)

音量ボタンを押す度に効果音が鳴り、音量が2→1→0→3→2の順で調整されます。



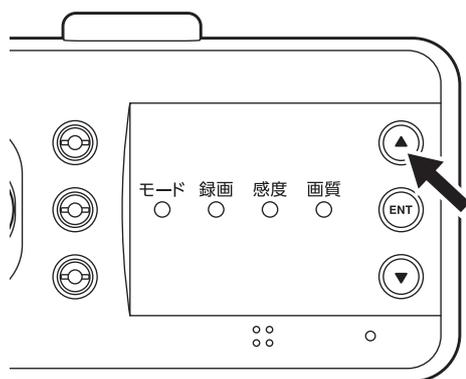
工場出荷時：2

## オールオフ設定

全てのLED（赤外線LED含む）を消灯し、音声をミュートします。

本機の常時録画中に**▲ボタン**を長押しする。（10秒以上）

全てのLEDが消灯し、音声がミュートになります。



\* 再度、▲ボタンを長押しする（10秒以上）と、効果音が鳴り、元に戻ります。

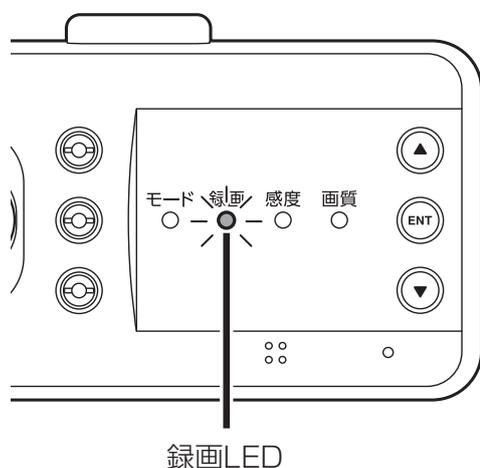
# 録画方法

## 録画モードについて

本機の電源がONになると、自動で常時録画を開始します。

\* 録画中の音声を録音しない場合、設定メニューの「音声録音」を「オフ」にしてください。  
【→P36】

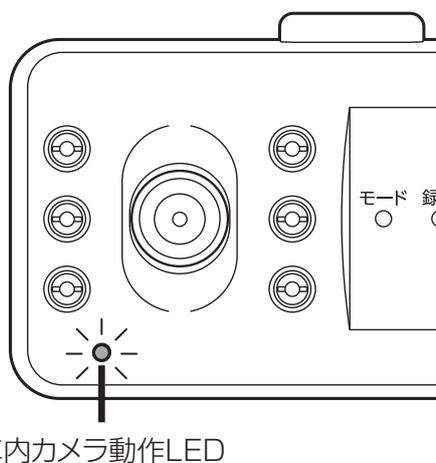
### 車外カメラの録画



録画モードの状態を録画LEDとボイスアシストでお知らせします。

録画モード	録画 LED の状態
常時録画	点滅
イベント録画	速い点滅
パーキングモード	遅い点滅

### 車内カメラの録画



車内カメラを録画しない場合、設定で「車内カメラ」をオフにしてください。

車内カメラ動作LEDは、消灯します。

車内カメラ	車内カメラ動作 LED の状態
オン	点灯
優先	点滅

## 常時録画モードとイベント録画モード

### ■ 常時録画

効果音（♪ピロリロリン）とボイスアシスト（常時録画を開始します）を出力し、常時録画が開始され、1分単位で録画し続けます。

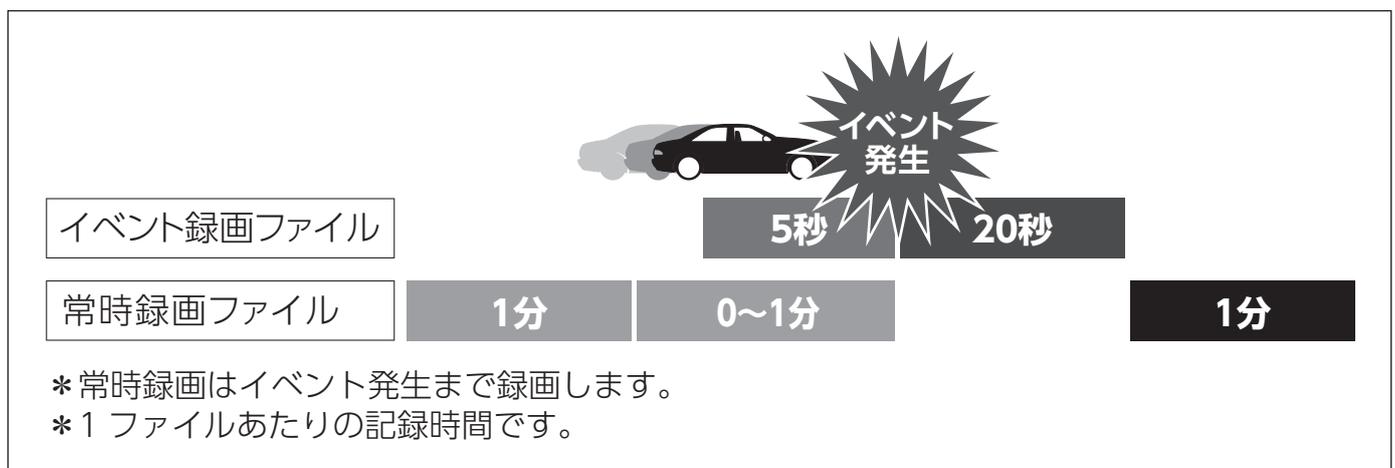


\* 1 ファイルあたりの記録時間です。

\* パーキングモードでは、常時録画画質の設定によって1ファイルの録画時間が変動します。

### ■ イベント録画

常時録画中にイベント（走行中の外部衝撃や事故）が発生した場合や手動でクイック録画を開始した場合、常時録画を中断して、効果音（♪ピロリロリン\*速い）とボイスアシスト（イベント録画を開始します / クイック録画を開始します）を出力し、イベント録画ファイルを生成します。録画終了後、常時録画にもどります。



\* イベントとは、衝撃を検知した場合という意味で使用しています。3Gセンサーが高感度に設定されている場合、細かな衝撃も検知します。3Gセンサー感度が低感度に設定されている場合、強い衝撃のみ検知します。設定メニューの「3Gセンサー感度」で調整することができます。【→P37】

\* 車や運転の状態など様々な要因により、イベント録画にならない場合があります。

\* 録画ファイルがmicroSDカードの録画領域を超えた場合、古いデータから上書きされます。

\* 常時録画とイベント録画で生成されたファイルは指定のフォルダに保存されます。

\* 常時録画（microSDカード総容量の74%）、イベント録画（microSDカード総容量の20%）で分割管理されています。

\* 録画モードでイベント録画（クイック録画）をおこなっている最中は、ボタンの操作を受け付けません。ボタンの操作をおこなう場合は、常時録画中におこなってください。

\* 録画中の状況により、録画のビットレートは可変します。

- \* 事故などが発生した場合、録画ファイルが上書きされないよう、本機からmicroSDカードを取り出して保管してください。【➡P18】
- \* スーパーキャパシタ（蓄電能力を持つコンデンサ）により、事故の衝撃で電源コードがはずれてしまっても録画映像を正常に保存します。蓄電状況によっては、正常に保存されない場合があります。

## microSDカードの保存先とファイル名について

常時トリガ	保存フォルダ名	ファイル名
常時録画	INFINITE	通常時 : NNF_****.avi パーキングモード : PNF_****.avi パーキングモード (モーション) : PMF_****.avi * microSDカード総容量の73% (最大容量を超えた場合、古いデータから順次自動消去されます)
イベント録画	EVENT	通常時 : NEF_****.avi パーキングモード : PEF_****.avi * microSDカード総容量の20% (最大容量を超えた場合、古いデータから順次自動消去されます)

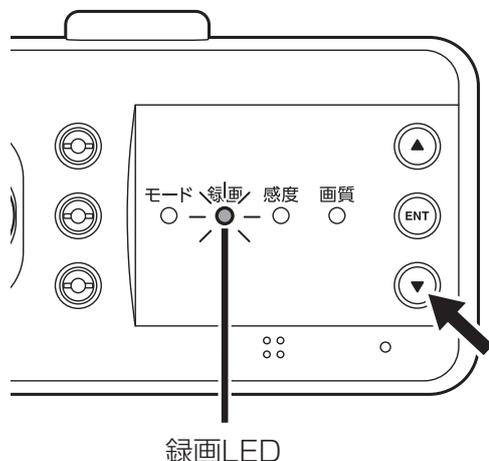
- \* ファイル名 (\*\*\*\*) に年月日-時分秒が入ります。(例：250401-101010は、2025年4月1日10時10分10秒)

## クイック録画機能 (手動)

手動でイベント録画するための機能です。

録画データは、microSDカードの [EVENT] フォルダに保存されます。

- \* 録画映像は、クイック録画を開始した5秒前と20秒後を含み録画します。
- \* この機能は、本機がイベント録画中である場合は使用できません。



本機の動作中に▼ボタンを押す。(1秒以内)

効果音が鳴り、手動にてイベント録画することができます。

録画モードの状態を録画LEDとボイスアシストでお知らせします。

録画モード	録画 LED の状態
クイック録画	速い点滅

## 撮影モードについて

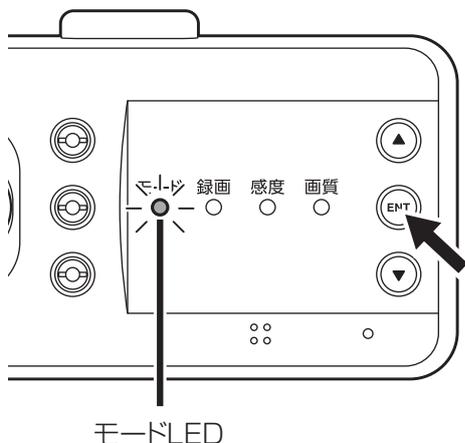
静止画で手動撮影するためのモードです。

撮影した画像 (JPGファイル) はmicroSDカードの[CAPTURE]フォルダに保存されます。

\* microSDカード総容量の2%に保存可能です。最大容量を超えた場合、古いデータから順次自動消去されます。

### 1. 本機の常時録画中にENTボタンを押す。(1秒以内)

効果音が鳴り、▲▼ボタンで撮影モードに切り替えます。



モードの状態をモードLEDとボイスアシストでお知らせします。

モード	モードLEDの状態
再生モード	緑色 点灯
録画モード	黄色 点灯
再生モード	赤色 点滅
撮影モード	黄色 点滅

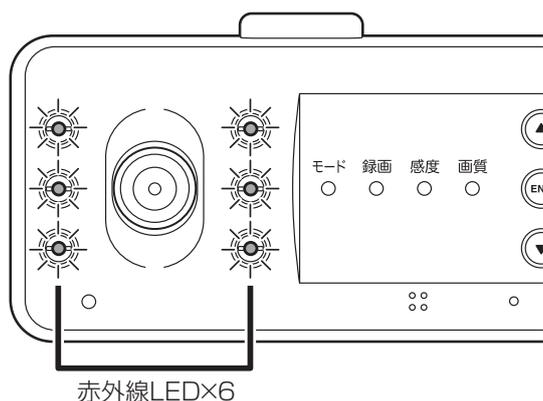
### 2. ▼ボタンを押す。(1秒以内)

効果音が鳴り、手動にて映像を撮影することができます。

### 3. 撮影モードを終了する場合、ENTボタンを長押し(2秒以上)してモードを切り替える。

## 赤外線LEDについて

赤外線LEDにより、夜間の車内カメラの映像を鮮明に記録できます。



### 赤外線LEDの動作

赤外線 LED オン	4月～10月	18:00～5:00
	11月～3月	16:00～7:00
赤外線 LED オフ	上記時間以外	

\* セーフティレーダーとの相互通信時、またはオプションのGPSユニット接続時、GPSが未測位時(トンネル等)、赤外線LEDはオンになります。

\* オールオフ設定時は、赤外線LEDはオフになります。

## パーキングモードについて

車のパワー（イグニッション）スイッチをOFFにし、アクセサリ電源がOFFになってから約6秒後に録画を開始する機能です。

\* パーキングモードをご利用するには、オプションの常時電源コードが必要です。

本機に適合したオプションの常時電源コードを接続し、「設定メニュー」の「パーキングモード」を「オン 常時」または「オン 常時+イベント」にすると、タイマー機能、電圧監視機能により、最大12時間本機に電源を供給します。

パーキングモードが開始されると録画LEDが遅く点滅します。

車のパワー（イグニッション）スイッチをONにし、アクセサリ電源がONになると、約6秒後にパーキングモードが解除され、常時録画になります。

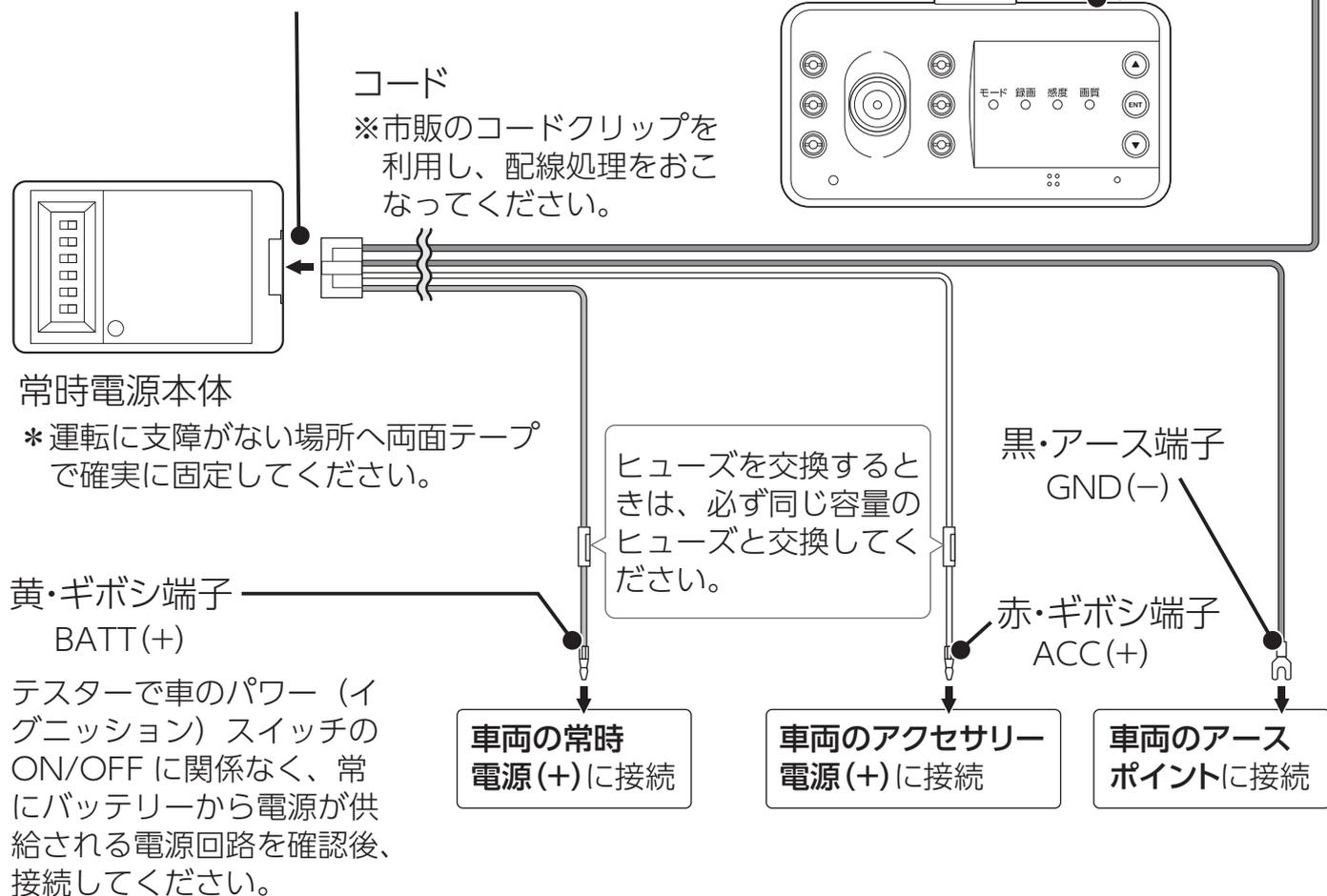
### 警告

- パーキングモードを使用するには、必ずオプションの常時電源コードを使用してください。常時電源コードを接続していない状態では、パーキングモードは設定できません。
- パーキングモードの録画は、車両バッテリーの電源を使用するため、車両バッテリーに負担がかかります。定期的に車両バッテリーの点検をおこなってください。
- 車両バッテリーの寿命を短くすることがあるため、オプションの常時電源コードの設定を**1時間、12V（24V車は24V）に設定**することを推奨します。（常時電源コードに付属の取扱説明書もあわせてご参照ください。）
- 車両バッテリーあがりに関して、一切の責任を負いかねます。
- 暗い場所などでは録画できない場合があります。
- タイマー設定時間内であっても、バッテリーの電圧によっては電圧監視機能がはたらき、録画を停止します。あらかじめ、ご了承ください。
- パーキングモードを使用しない場合は、本機のパーキングモードの設定をオフにし、常時電源コードの時間設定を0時間にしてください。【→P29】

## 取り付け方法

常時電源本体のコネクターに常時電源コードのツメを押しながら差し込みます。

\* コードはロックされるので、はずす際はツメを押しながら抜きます。



\* オプションの常時電源コードに付属の取扱説明書をよく読み、正しく設定の上、アクセサリ電源がOFFのときに接続してください。

\* 本機がオプションの常時電源コードを認識できない場合やパーキングモード中、DCコードを抜いた場合、パワー（イグニッション）スイッチをOFFにし、各LED消灯を確認後、パワー（イグニッション）スイッチを入れなおしてください。

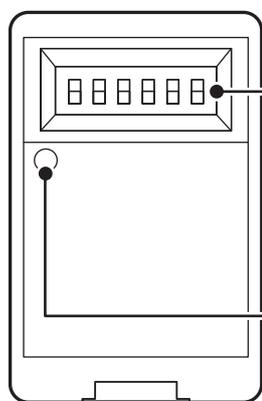
## パーキングモードの録画仕様について

画像	D1（車内 D1）
画質	低
明るさ	中
コントラスト	中
GPS	オフ

\* パーキングモードのバッテリー電源供給時間は、常時電源コードのディップスイッチの設定で動作します。詳しくは、オプションの常時電源コードに付属の取扱説明書をお読みください。

## 常時電源コードの設定

オプションの常時電源コードは、常時電源本体のディップスイッチにて設定します。



常時電源本体

ディップスイッチ



LEDランプ

電源供給されていない状態からパワー（イグニッション）スイッチをONにすると3回点滅し、しばらく点灯が続いたあと待機動作となり、LEDランプが消灯します。内部電源異常、電圧設定異常などが発生した場合、点滅してお知らせします。

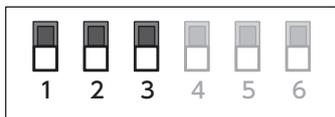
先の細かいものでスイッチのON/OFFを切りかえてください。



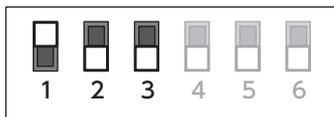
### ■ パーキングモードの時間設定

【スイッチ1～3】タイマー機能によって電源供給する時間を設定します。設定時間を超えると電源供給がOFFになります。パーキングモードを使用しないときは、電源供給する時間を「0時間」に設定してください。(推奨:1時間)

0時間



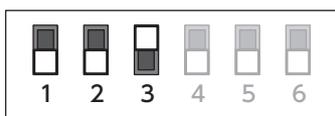
1時間



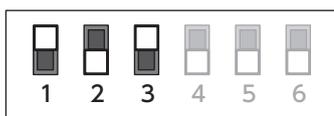
2時間



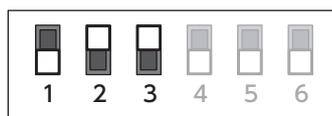
4時間



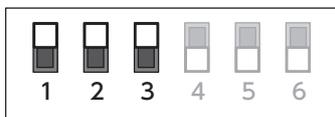
6時間



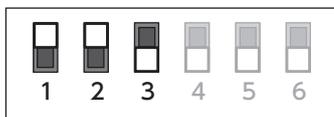
8時間



10時間

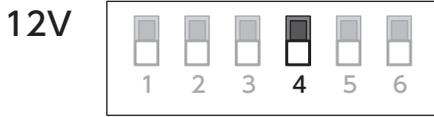


12時間

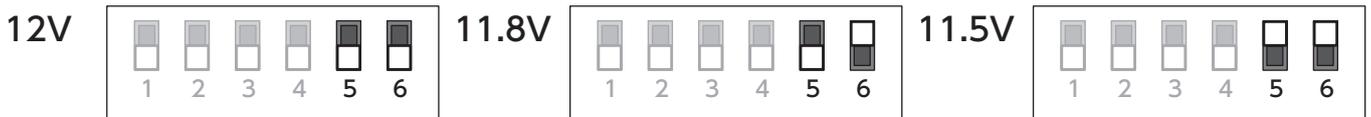


## ■ 12V車の電圧設定

【スイッチ4】12V車の電圧を設定します。

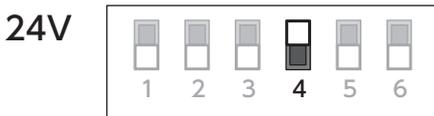


【スイッチ5、6】電圧監視機能によって監視する電圧を設定します。設定した電圧を下回ると電源供給がOFFになります。(推奨:12V)

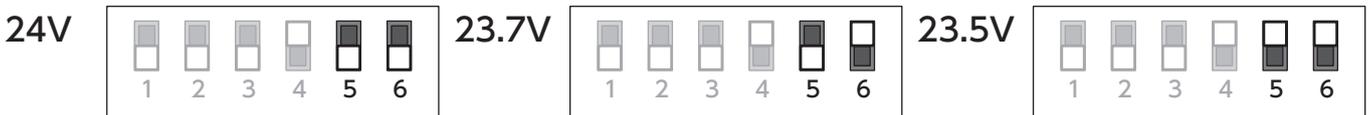


## ■ 24V車の電圧設定

【スイッチ4】24V車の電圧を設定します。



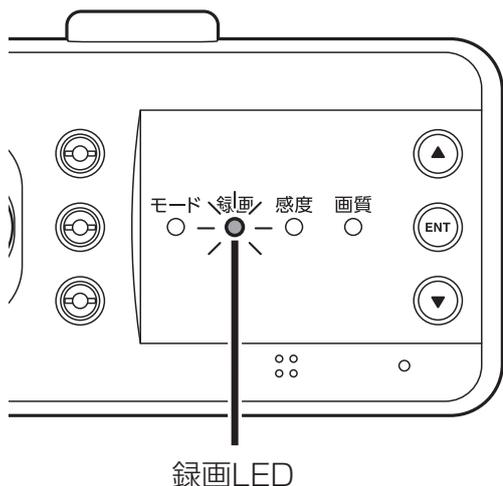
【スイッチ5、6】電圧監視機能によって監視する電圧を設定します。設定した電圧を下回ると電源供給がOFFになります。(推奨:24V)



## パーキングモードの録画LED

車のパワー（イグニッション）スイッチをOFFにし、アクセサリ電源がOFFになってから6秒後、パーキングモードが作動し、録画LEDが遅く点滅します。

- パーキングモードの動作中、▼ボタンを押すと、LEDが速く点滅し、クイック録画をおこないます。録画後、LEDが遅く点滅します。
- パーキングモードの動作中、V-OUT（ビデオ出力）はオフになります。



パーキングモードの状態を録画LEDでお知らせします。

パーキングモード設定	録画 LED の状態
常時録画	遅い緑色点滅
常時録画+イベント録画	遅い黄色点滅

## パーキングモードの動作中、イベントが発生した場合

エンジンを始動し、常時録画が開始する際に、「イベント録画ファイルがあります」と音声出力し、感度LEDが緑色に点滅します。

- \* パーキングモード中のイベント録画の感度は、パーキングモード感度にて調整してください。
- \* 次回エンジン始動時にはお知らせしません。

# 各種設定の変更

## 共通：設定モードにする

本機の設定を変更する場合は、以下の手順でおこないます。  
専用ビューアソフトで設定することも可能です。詳しくは、ダウンロードした専用ビューアソフトの説明書をご覧ください。

1. ENTボタンを押して、モード切り替え画面に切りかえる。

2. ▲▼ボタンで【設定モード】を選び、ENTボタンを押す。

- \* 設定モード中は録画はできません。
- \* 外部モニターに接続時は、画面に設定メニューを表示し、本体ボタンで操作できます。
- \* 安全運転支援機能はセーフティレーダーとの相互通信時のみ設定可能です。
- \* 位置情報取得は、オプションのGPSユニット接続時、セーフティレーダーとの相互通信時、設定可能です。

ボタン	動作
	前の設定メニューに移動 (1 秒以内)
	決定 (1 秒以内) / 項目確定 (2 秒以上)
	次の設定メニューに移動 (1 秒以内)

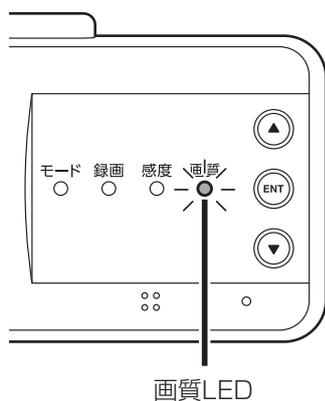
## 画像モード設定（工場出荷時：高画質）

画像モード（録画画質）の設定をおこないます。

\* カスタムは専用ビューアまたは相互通信のセーフティリーダーで設定します。

### 1. 設定モードにする。[→P32]

### 2. ▲▼ボタンで【画像モード設定】を選び、ENTボタンを押して（1秒以内）確定する。



モードの状態をモードLEDとボイスアシストでお知らせします。

画像モード	画質 LED の状態	設定内容
高画質	緑色 点灯	FullHD の画質で録画します。（車内 HD）
標準	黄色 点灯	HD の画質で録画します。（車内 D1）
カスタム	赤色 点灯	個別の設定で録画します。

### 3. ▲▼ボタンを押して設定したい画像モードを選択する。

### 4. ENTボタンを長押し（2秒以上）して設定を確定する。

\* ENTボタンを短押し（1秒以内）すると設定をキャンセルし、2に戻ります。

### 5. フォーマットとアナウンスしたら、ENTボタンを長押し（10秒以上）してフォーマットを実行する。

\* 録画データなどが消去されます。事前にバックアップすることをおすすめします。

### 6. フォーマット完了後、自動的に録画モードに戻る。

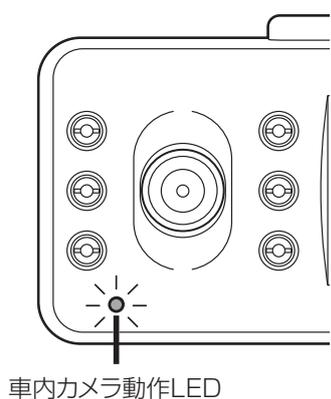
## 車内カメラ（工場出荷時：オン）

車内カメラの録画設定をおこないます。

\* 車内カメラで録画した映像は、外部モニター、相互通信しているセーフティレーダーまたはパソコンの専用ビューアソフトでのみ再生できます。

1. 設定モードにする。[⇒P32]

2. ▲▼ボタンで【車内カメラ】を選び、ENTボタンを押して（1秒以内）確定する。



車内カメラ	車内カメラ動作LEDの状態	設定内容
オン	緑色 点灯	映像出力時、車外カメラの映像の上に小窓で車内カメラを表示します。
オフ	消灯	車内カメラで録画しません。
優先	緑色 点滅	映像出力時、車内カメラの映像の上に小窓で車外カメラを表示します。

3. ▲▼ボタンを押して設定したい車内カメラの設定を選択する。

4. ENTボタンを長押し（2秒以上）して設定を確定する。

\* ENTボタンを短押し（1秒以内）すると設定をキャンセルし、2に戻ります。

5. ENTボタンを長押し（2秒以上）して設定モードに戻る。

6. ENTボタンを長押し（2秒以上）して録画モードに戻る。

## カメラ設定（工場出荷時：HDR ナイトビジョン1）

録画映像補正の設定をおこないます。

\* ナイトビジョンは走行状況によっては、白とびが発生する場合があります。ナイトビジョンまたはHDRナイトビジョン1～3で調整してください。

### 1. 設定モードにする。[→P32]

### 2. ▲▼ボタンで【カメラ設定】を選び、ENTボタンを押して（1秒以内）確定する。

カメラ設定	設定内容
ノーマル	録画映像に補正をしません。
HDR	HDRによる画像合成技術により、急激な明るさの変化が発生しても白とびや黒つぶれを低減して録画します。
ナイトビジョン	夜間、トンネル内など、少ない光量でも録画できます。
HDR ナイトビジョン 1	HDR とナイトビジョン（弱）をおこないます。
HDR ナイトビジョン 2	HDR とナイトビジョン（中）をおこないます。
HDR ナイトビジョン 3	HDR とナイトビジョン（強）をおこないます。

### 3. ▲▼ボタンを押して設定したいカメラ設定を選択する。

### 4. ENTボタンを長押し（2秒以上）して設定を確定する。

\* ENTボタンを短押し（1秒以内）すると設定をキャンセルし、2に戻ります。

### 5. ENTボタンを長押し（2秒以上）して設定モードに戻る。

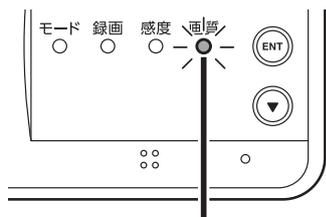
### 6. ENTボタンを長押し（2秒以上）して録画モードに戻る。

## 音声録音（工場出荷時：オン）

音声録音のオン/オフ設定をおこないます。

1. 設定モードにする。[→P32]

2. ▲▼ボタンで【音声録音】を選び、ENTボタンを押して（1秒以内）確定する。



画質LED

音声録音	画質LEDの状態
オン	点灯
オフ	点滅

3. ▲▼ボタンを押して音声録音のオン/オフを選択する。

4. ENTボタンを長押し（2秒以上）して設定を確定する。

\* ENTボタンを短押し（1秒以内）すると設定をキャンセルし、2に戻ります。

5. ENTボタンを長押し（2秒以上）して設定モードに戻る。

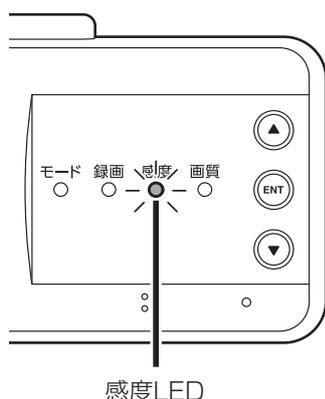
6. ENTボタンを長押し（2秒以上）して録画モードに戻る。

## 3Gセンサー感度（工場出荷時：標準）

3Gセンサー感度の設定をおこないます。設定した感度で衝撃を感知するとイベント録画になります。

\* カスタムは専用ビューアまたは相互通信のセーフティリーダーで設定します。

1. 設定モードにする。[→P32]
2. ▲▼ボタンで【3Gセンサー感度】を選び、ENTボタンを押して（1秒以内）確定する。



3Gセンサー感度	感度LEDの状態	設定内容
高い	点灯	3Gセンサーが高感度になります。
標準	点滅	3Gセンサーが標準になります。
低い	遅い点滅	3Gセンサーが低感度になります。
カスタム	点滅+遅い点滅	3Gセンサーをカスタムで設定します。

3. ▲▼ボタンを押して設定したい3Gセンサー感度を選択する。
4. ENTボタンを長押し（2秒以上）して設定を確定する。  
\* ENTボタンを短押し（1秒以内）すると設定をキャンセルし、2に戻ります。
5. ENTボタンを長押し（2秒以上）して設定モードに戻る。
6. ENTボタンを長押し（2秒以上）して録画モードに戻る。

## ボイス（工場出荷時：オン）

ボイスアシストのオン/オフ設定をおこないます。

1. 設定モードにする。[→P32]
2. ▲▼ボタンで【ボイス】を選び、ENTボタンを押して（1秒以内）確定する。
3. ▲▼ボタンを押してボイスのオン/オフを選択する。
4. ENTボタンを長押し（2秒以上）して設定を確定する。  
\* ENTボタンを短押し（1秒以内）すると設定をキャンセルし、2に戻ります。
5. ENTボタンを長押し（2秒以上）して設定モードに戻る。
6. ENTボタンを長押し（2秒以上）して録画モードに戻る。

## インポーズ記録（工場出荷時：オン）

録画映像に日時情報、走行速度\*、位置情報\*を記録します。

\* セーフティレーダー相互通信、またはオプションのGPS接続が必要です。

1. 設定モードにする。[→P32]
2. ▲▼ボタンで【インポーズ記録】を選び、ENTボタンを押して（1秒以内）確定する。
3. ▲▼ボタンを押してインポーズ記録のオン/オフを選択する。
4. ENTボタンを長押し（2秒以上）して設定を確定する。  
\* ENTボタンを短押し（1秒以内）すると設定をキャンセルし、2に戻ります。
5. ENTボタンを長押し（2秒以上）して設定モードに戻る。
6. ENTボタンを長押し（2秒以上）して録画モードに戻る。

## 録画モード（工場出荷時：常時+イベント）

録画モードの設定をおこないます。

1. 設定モードにする。[→P32]
2. ▲▼ボタンで【カメラ設定】を選び、ENTボタンを押して（1秒以内）確定する。

録画モード	設定内容
常時	常時録画（1分単位）します。
常時+イベント	常時+イベント録画します。

3. ▲▼ボタンを押して設定したい録画モードを選択する。
4. ENTボタンを長押し（2秒以上）して設定を確定する。  
\* ENTボタンを短押し（1秒以内）すると設定をキャンセルし、2に戻ります。
5. ENTボタンを長押し（2秒以上）して設定モードに戻る。
6. ENTボタンを長押し（2秒以上）して録画モードに戻る。

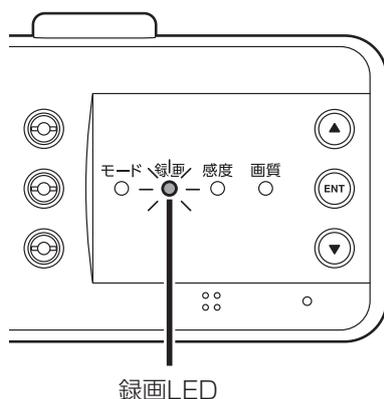
## パーキングモード（工場出荷時：オフ）

パーキングモード中の録画モードの設定をおこないます。

\* オプションの常時電源コード接続時のみ設定できます。

### 1. 設定モードにする。[→P32]

### 2. ▲▼ボタンで【パーキングモード】を選び、ENTボタンを押して（1秒以内）確定する。



パーキングモード	録画 LED の状態	設定内容
オン 常時	緑色 点灯	常時録画します。 * 録画時間は画像モード設定により異なります。
オン 常時+イベント	黄色 点灯	常時+イベント録画します。
オフ	赤色 点灯	パーキングモードをおこないません。

### 3. ▲▼ボタンを押して設定したいパーキングモードを選択する。

### 4. ENTボタンを長押し（2秒以上）して設定を確定する。

\* ENTボタンを短押し（1秒以内）すると設定をキャンセルし、2に戻ります。

### 5. ENTボタンを長押し（2秒以上）して設定モードに戻る。

### 6. ENTボタンを長押し（2秒以上）して録画モードに戻る。

## 日時（工場出荷時：未設定）

録画データに記録する日時情報の設定をおこないます。

\* オプションのGPSユニット接続時は、GPSから日時情報を参照するため設定できません。

microSDカード内の録画ファイルの日時より過去に設定すると、フォーマットが発生し、録画ファイルなどが全て消去されます。

あらかじめ、パソコンなどにファイルのコピーで録画ファイルのバックアップをおこなうことをおすすめします。

### 1. 設定モードにする。[→P32]

### 2. ▲▼ボタンで【日時】を選び、ENTボタンを押して（1秒以内）確定する。

### 3. 年→月→日→時→分の順で設定をおこないます。

▲	プラス1
▼	マイナス1
ENT 長押し(2秒以上)	確定

例) 2025年から2027年に変更する場合、▲ボタンを2回押し、ENT長押しで確定します。

\* ENTボタンを短押し（1秒以内）すると設定をキャンセルし、2に戻ります。

\* 相互通信時やオプションのGPSユニット接続時は、GPSによりインポーズ、ファイル名に日時が入力されます。

\* 秒または2036年以降の設定は、相互通信時や専用ビューアで設定できます。

### 4. ENTボタンを長押し（2秒以上）して設定モードに戻る。

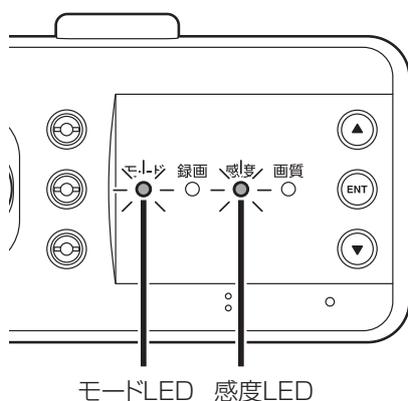
## フォーマット

microSDカードを初期化し、設定した録画画質によって microSDカードにセルスター独自のファイルシステムが適応されます。

\* microSDカード内の録画ファイルなどが全て消去されます。あらかじめ、パソコンなどにファイルのコピーで録画ファイルのバックアップをおこなうことをおすすめします。

### 1. 設定モードにする。[→P32]

### 2. ▲▼ボタンで【フォーマット】を選び、ENTボタンを長押し（10秒以上）して、フォーマットを実行する。



動作	モード LED の状態	感度 LED の状態
フォーマット中	黄色 点灯	黄色 点灯
フォーマット完了	消灯	消灯

### 3. フォーマット完了後、自動的に録画モードに戻る。

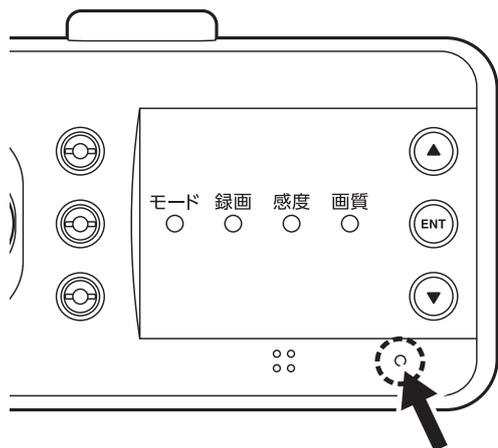
#### ✓ CHECK

- 録画モード中にENTボタンを長押し（10秒以上）するとフォーマット動作になります。再度、ENTボタンを長押し（10秒以上）するとフォーマットが実行されます。

## システムリセットと強制初期化

本機が誤動作したり、止まってしまった場合、システムリセットまたは強制初期化をおこなってください。

### システムリセット

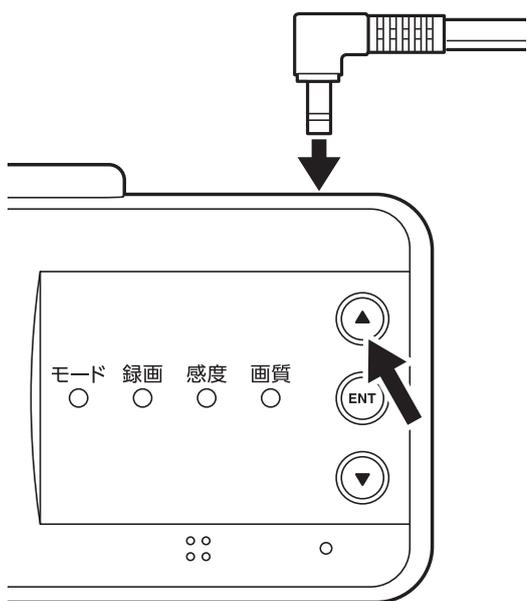


ピンなどを使用してリセットボタンを押す。  
本機がリセットされ、再起動します。

### 強制初期化

\* microSDカード内の録画ファイルなどが全て消去されます。あらかじめ、パソコンなどにバックアップすることをおすすめします。

\* 強制初期化をおこなうと、設定内容が工場出荷時に戻ります。



1. DCコードのプラグを抜き、電源をOFFにする。
2. ▲ボタンを押しながらDCコードのプラグを接続し、フォーマットアナウンスが出力されたら▲ボタンを離す。

microSDカードを強制的にフォーマットし、本機が初期化されます。

## 設定一覧

- \* 設定値は初期設定のものです。
- \* 1 セーフティレダーとの相互通信時、設定できます。
- \* 2 オプションの常時電源コード接続時、設定できます。
- \* 3 オプションのGPSユニット接続時、設定できます。
- \* 4 オプションのGPSユニット接続時、設定できません。

設定メニュー	設定項目	初期設定
画像モード設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 高画質</li> <li>• 標準</li> <li>• カスタム（相互通信時や専用ビューアで詳細設定できます）</li> </ul>	高画質 [⇒ P33]
車内カメラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• オン</li> <li>• オフ</li> <li>• 優先（映像出力時、車内カメラを優先して表示します。）</li> </ul>	オン [⇒ P34]
カメラ設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ノーマル</li> <li>• HDR</li> <li>• ナイトビジョン</li> <li>• HDR ナイトビジョン1</li> <li>• HDR ナイトビジョン2</li> <li>• HDR ナイトビジョン3</li> </ul>	HDR ナイトビジョン 1 [⇒ P35]
音量調整 * 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 3</li> <li>• 2</li> <li>• 1</li> <li>• 0</li> </ul>	2 [⇒ P21]
音声録音	<ul style="list-style-type: none"> <li>• オン</li> <li>• オフ</li> </ul>	オン [⇒ P36]
3G センサー 感度	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 高い</li> <li>• 標準</li> <li>• 低い</li> <li>• カスタム（相互通信時や専用ビューアで詳細設定できます）</li> </ul>	標準 [⇒ P37]

設定メニュー	設定項目	初期設定
ボイス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オン</li> <li>・ オフ</li> </ul>	オン <b>[⇒ P37]</b>
インポーズ記録	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オン</li> <li>・ オフ</li> </ul>	オン <b>[⇒ P38]</b>
録画モード	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 常時</li> <li>・ 常時+イベント</li> </ul>	常時+イベント <b>[⇒ P23]</b>
安全運転支援機能 * 1	—	<b>[⇒ P51]</b>
パーキングモード * 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オン 常時</li> <li>・ オン 常時+イベント</li> <li>・ オフ</li> </ul>	オフ <b>[⇒ P54]</b>
パーキングモード感度 * 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10 : 高感度に設定します。</li> <li>・ 9</li> <li>・ 8</li> <li>・ 7</li> <li>・ 6</li> <li>・ 5</li> <li>・ 4</li> <li>・ 3</li> <li>・ 2</li> <li>・ 1 : 低感度に設定します。</li> </ul> 	6
日時 * 4	年 / 月 / 日 / 時 / 分 / 秒 (秒または 2036 年以降の設定は相互通信時や専用ビューアのみ)	<b>[⇒ P40]</b>
位置情報取得 * 1、* 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オン</li> <li>・ オフ</li> </ul>	オン
フォーマット	—	<b>[⇒ P41]</b>

## 画像モード「カスタム」時、設定内容一覧

カスタム	設定項目	初期設定
画像	<ul style="list-style-type: none"> <li>• FHD : 1920×1080ピクセル</li> <li>• HD : 1280×720ピクセル</li> <li>• D1 : 720×480ピクセル</li> </ul>	D1
画質	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 高</li> <li>• 標準</li> <li>• 低</li> </ul>	低
明るさ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 明</li> <li>• 中</li> <li>• 暗</li> </ul>	中
コントラスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 高</li> <li>• 中</li> <li>• 低</li> </ul>	中

## 3Gセンサー感度「カスタム」時、設定内容一覧

カスタム	設定項目	初期設定
前後	数値を大きく設定すると 3G センサーが高感度になり、通常時の衝撃を感知しやすくなります。 オフは衝撃を検知しません。	6
左右		6
上下		6

## その他の機能

### セーフティレコーダー相互通信について

本機と弊社製の相互通信対応セーフティレコーダーを、セーフティレコーダー相互通信用コードで接続することにより、セーフティレコーダーの画面にカメラ映像や設定画面を表示し、記録映像の再生や各種設定の操作が可能になります。

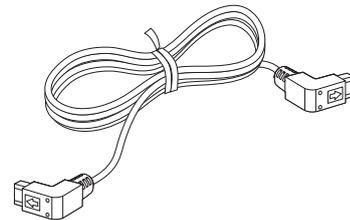
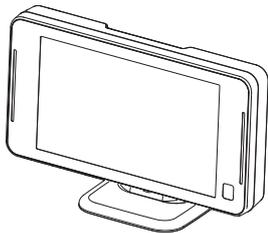
また、GPSによる位置情報、電源、OBD IIによる速度データもセーフティレコーダーから供給され、操作音もセーフティレコーダーから出力されます。

\* 撮影モードは、相互通信時は使用できません。

\* 録画データにセーフティレコーダーのGPSの日時情報と位置情報が入力されます。

### 準備

- 弊社製相互通信対応セーフティレコーダー
- セーフティレコーダー相互通信用コード



本機と相互通信対応セーフティレコーダーとの組み合わせによりオプションの接続コードが異なります。詳しくは、弊社ホームページをご覧ください。

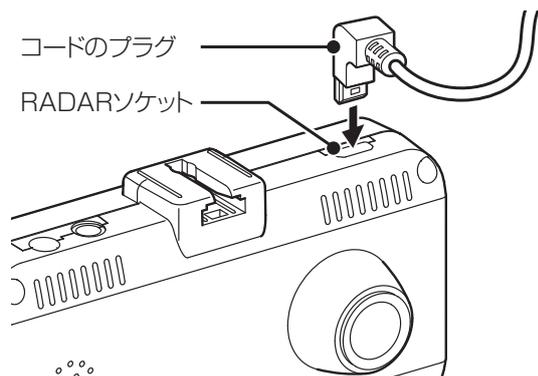
<https://www.cellstar.co.jp>

### ✓ CHECK

- セルスター製ドライブレコーダー専用セーフティレコーダー相互通信用コードです。それ以外の製品に使用することはできません。
- セーフティレコーダー相互通信用コードは12V車専用です。セーフティレコーダーを24V車に接続した場合、本製品を取り付けないでください。故障の原因となります。
- セーフティレコーダー相互通信用コードを改造し使用すると、セーフティレコーダーやドライブレコーダーの故障の原因となります。
- セーフティレコーダー相互通信用コードのケーブルは地デジのアンテナ部分（ブースター及びアンテナ線）に接触しないよう、できるだけ離して配線してください。

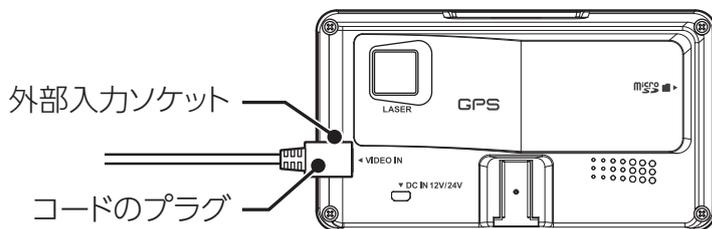
## セーフティレーダーとの接続（相互通信）

1. セーフティレーダーのDCコードを外し、セーフティレーダー本体の電源をOFFにする。
2. セーフティレーダー相互通信コードのプラグをドライブレコーダー本体のRADARソケットに差し込む。



- プラグの向きとソケットの向きに気を付けて差し込んでください。
- 相互通信コードのプラグをドライブレコーダーのRADARソケット、セーフティレーダーの外部入力ソケットに「カチッ」と音がするまで差し込んでください。隙間があると接続不良になり、映像出力や操作などができないことがあります。

3. セーフティレーダー相互通信コードのプラグをセーフティレーダーの外部入力ソケットに差し込む



\* セーフティレーダー本体のイラストはモデルにより異なります。

4. セーフティレーダーのDCコードを差し込み、セーフティレーダー本体の電源をONにする。

\* セーフティレーダーから電源が供給されるため、起動に時間がかかる場合があります。

## 外部入力設定（相互通信）

セーフティレーダー相互通信用コードで本機とセーフティレーダーを接続すると、セーフティレーダー側で本機を操作することができるようになります。

\* 本機で音量調整、クイック録画以外の操作はできなくなります。

\* 設定方法や操作画面はセーフティレーダーの機種によって異なります。

メインメニュー			
待受画面	基本	警告	安全運転
ドライブレコーダー連携	OBDII	画像認識	外部入力 (モニター)
無線LAN		ASSURA + Link	

1. メインメニュー画面に切り替え、「外部入力 (モニター)」を選ぶ。

2. 外部入力 (モニター) 設定から「オン (待受/警告/ドライブレコーダー連携)」を選ぶ。

### ✓ CHECK

- セーフティレーダー相互通信用コードで本機とセーフティレーダーを接続し、セーフティレーダーのリモコンで電源をON/OFFしても、本機の電源は連動せず、供給し続けます。
- セーフティレーダーの電源をリモコンでOFFの状態からONにすると、本機が再起動します。
- セーフティレーダーの電源をリモコンでOFFにすると、本機へのGPS情報の供給がOFFになります。
- 車内カメラを優先して映像を表示する場合、車内カメラの設定を「優先」にしてください。

## 本機の設定変更（相互通信）

各設定メニューを変更する場合は、以下の手順でおこないます。  
専用ビューアソフトで本体の設定も可能です。詳しくは、付属のmicroSDカードに収録している専用ビューアソフトの説明書をご覧ください。

\* 設定中は、録画はできません。

\* 設定方法や操作画面はセーフティレーダーの機種によって異なります。

\* 設定メニュー画面にて1分以上操作がない場合は、自動的に録画モードに切り替わります。



1. セーフティレーダーの操作をおこない、メインメニュー画面に切り替え、「ドライブレコーダー連携」を選ぶ。



2. ▲▼ボタンで「設定モード」を選ぶ。



3. ▲▼ボタンで変更したい設定項目に移動する。



4. ▲▼ボタンを押して設定内容を変更する。

5. 引き続き他の設定を変更する場合は、**戻るボタン**を押してメインメニューに戻る。

## 再生モード（相互通信）

本機で記録した映像は、セーフティレーダーで再生できます。

- \* 再生モード中は、録画はできません。
- \* 設定方法や操作画面はセーフティレーダーの機種によって異なります。
- \* 車内カメラで録画した映像は、外部モニター、相互通信しているセーフティレーダーまたはパソコンの専用ビューアソフトでのみ再生できます。
- \* 録画映像の再生で車外カメラと車内カメラを切り替える場合、戻るボタンを押してください。



1. ▲▼ボタンで「再生モード」を選ぶ。



2. 【常時】または【イベント】を選択する。  
「再生ファイル」画面に切り替わります。

【戻る】：「再生モード」画面に戻る



3. ファイルを選択する。

セーフティレーダーのディスプレイで再生が開始されます。再生ファイルが多い場合は、▲▼ボタンでページをスクロールさせます。

### 再生中の操作

ENTボタン：「再生ファイル」画面に戻る

戻るボタン：車外カメラと車内カメラの録画映像の切り替え

- \* ファイルは、記録された時間の順に表示されます。
- \* 再生ファイルは、常時録画で1分です。
- \* ファイル名は実際の製品と異なります。
- \* 車外カメラと車内カメラの録画映像の切り替えをおこなうと、映像は初めから再生されます。

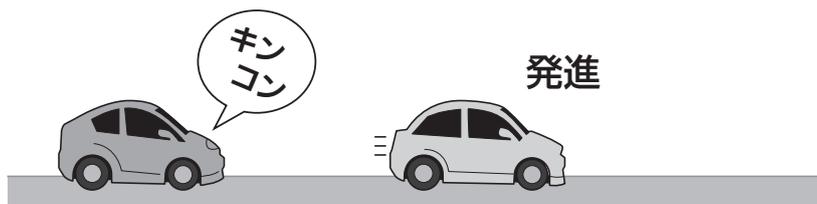
## 安全運転支援機能（相互通信）

セーフティレーダーと相互通信時、安全運転支援機能を使用できます。「キャリブレーション」設定にて、設置する車に合わせて調整してください。

- \* 「キャリブレーション」にて、設置する車にあわせて調整してください。
- \* 夜間や悪天候時、また昼間でも路面や走行状況によって機能が動作しない、または頻繁に警告する場合があります。
- \* 取り付けはできるだけ車両の左右の中央部に取り付けてください。中央部からはずれますと判定誤差が大きくなり、警告しない、または頻繁に警告する場合があります。
- \* 安全運転支援機能の動作は目安です。実際の道路状況にしたがって走行してください。
- \* 安全運転支援機能による事故に関し弊社は一切の責任を負いかねます。
- \* 横切る車、ヘッドランプなどのON/OFFにより警告する場合があります。

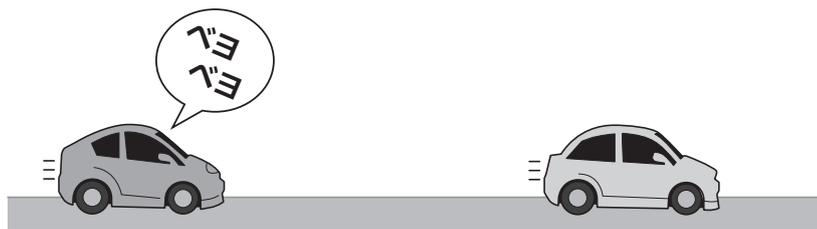
### 前車発車警告

停車時、前車が出発したことを警告します。



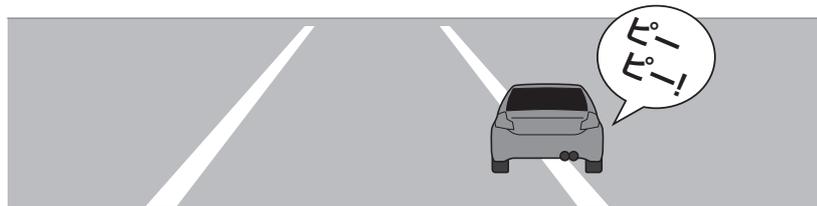
### 車間距離保持警告

設定した速度以上で走行時、前車との適正距離を保持するよう警告します。



### 車間距離保持警告

設定した速度以上で走行時、車線を逸脱すると警告します。



## 安全運転支援機能の設定項目

設定メニュー	設定項目	初期設定
前車発車警告	オン / オフ	オフ
車間距離保持 警告	40 キロ / 50 キロ / 60 キロ / 70 キロ / 80 キロ / 90 キロ / 100 キロ / オフ 車間距離保持警告が動作する走行速度を設定します。	オフ
車線逸脱警告	40 キロ / 50 キロ / 60 キロ / 70 キロ / 80 キロ / 90 キロ / 100 キロ / オフ 車線逸脱警告が動作する走行速度を設定します。	オフ
キャリブレーション	画面で調整します。	—
警告音	オン / オフ	オン

## キャリブレーション

安全運転支援機能を使用するために、設置する車にあわせて調整をおこないます。

\* 設定方法や操作画面はセーフティレーダーの機種によって異なります。

### 車種を設定する

1. キャリブレーション設定から「車種」を選択する。
2. 一覧から車に近い車種を選ぶ。
  - ・乗用車
  - ・SUV
  - ・大型車

### 地平線を調整する



1. 画面を見て赤色の線が道路の先端にくるようにセーフティレーダーの▲▼ボタンで調整する。

2. 戻るボタンを押す。

### ボンネットを調整する



1. 画面を見て黄色の線がボンネットの高さと同じになるようにセーフティレーダーの▲▼ボタンで調整する。

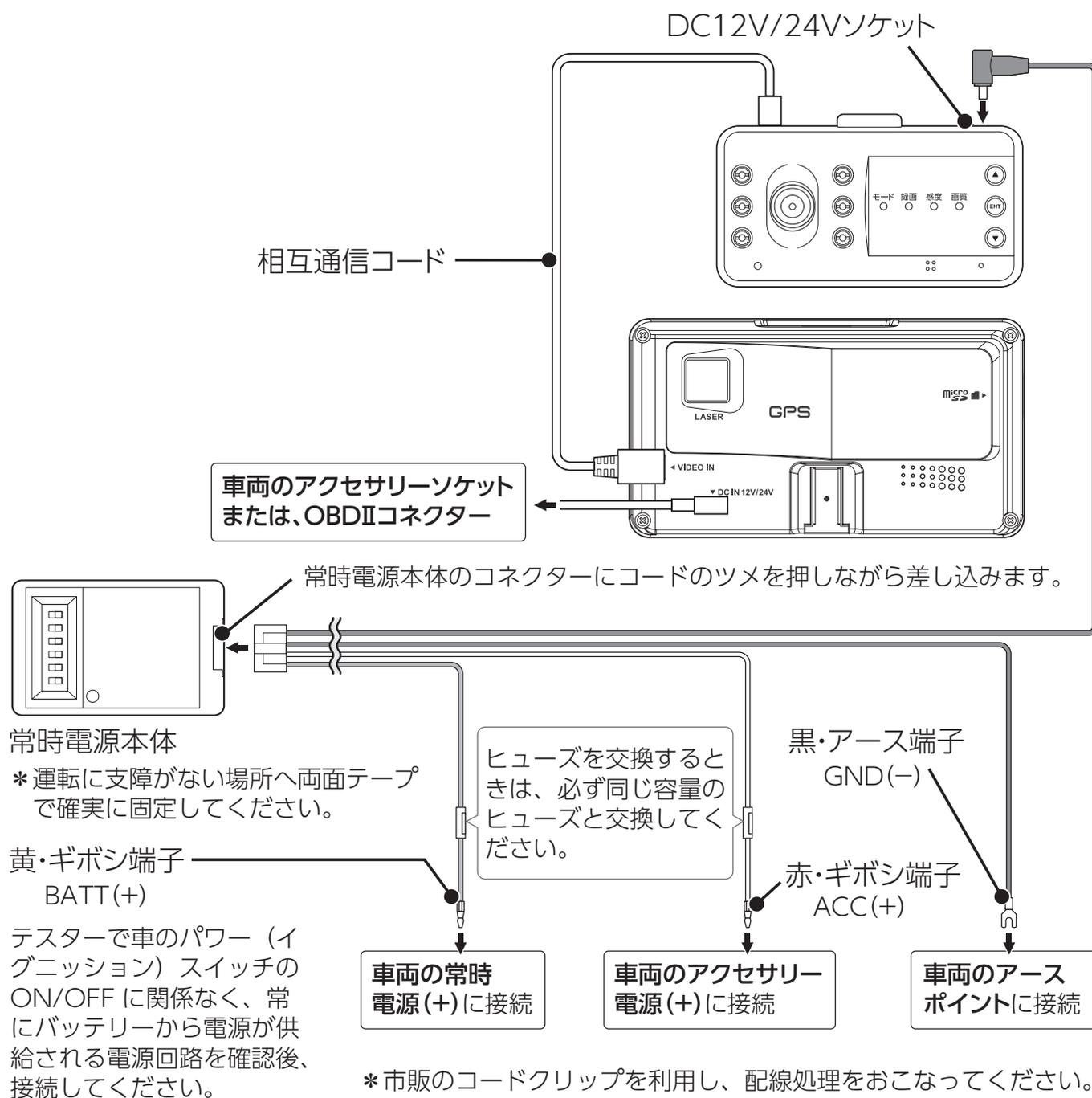
2. 戻るボタンを押す。

## 相互通信時のパーキングモードについて

エンジンがOFFになり、セーフティレーダーから電源の供給がなくなると、オプションの常時電源コードによって車両バッテリーからの電源供給に切り替わります。また、セーフティレーダーからGPS情報の供給もオフになります。

\* パーキングモード中は本機内部の日時設定を参照します。  
必ず、日時設定をおこなってください。

## 取り付け方法

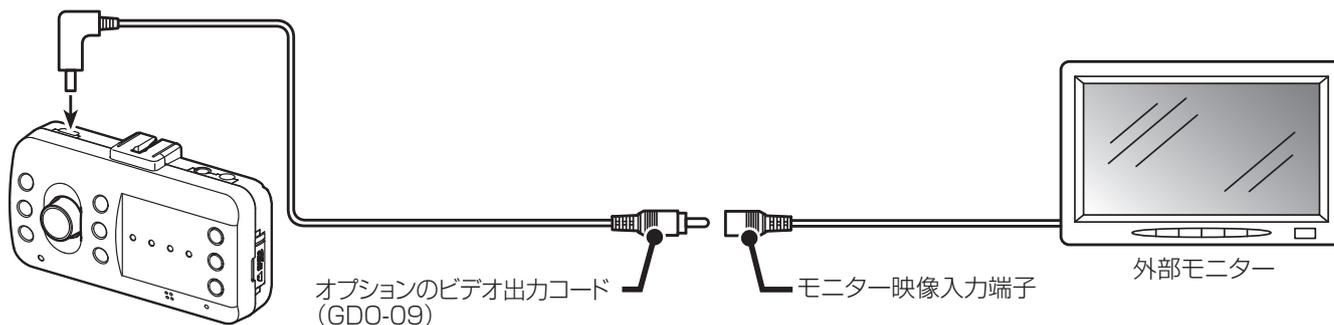


## 外部モニターへの接続

\*要オプションのビデオ出力コード

オプションのビデオ出力コード（GDO-09）で本体と外部モニターをRCA接続すると、車外カメラの映像の上に小窓で車内カメラの映像が外部モニターに表示されます。（映像のみ、音声は出力されません）

### 外部モニターとの接続方法



外部モニターには次のように表示されます。

車内カメラの設定	外部モニターの表示内容
オン	<p>車内カメラの映像</p> <p>車外カメラの映像</p>
オフ	<p>車外カメラの映像</p>
優先	<p>車外カメラの映像</p> <p>車内カメラの映像</p>

- \* 必ずオプションのビデオ出力コード（GDO-09）をご使用ください。他のコードを使用すると映像が正しく表示されない、または誤動作を起こす場合があります。
- \* モニターの種類によっては端子の形状が異なる場合があります。
- \* 電源ON時、一時画像が乱れることがありますが、異常動作ではありません。
- \* 録画映像の再生で車外カメラと車内カメラを切り替える場合、再生中に本機のENTボタンを長押ししてください。

## GPSの使用

\*要オプションのGPSユニット

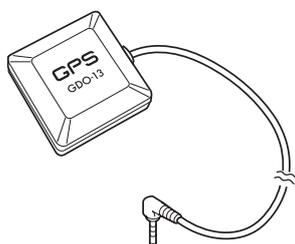
GPSを利用した機能を使用するためには、オプションのGPSユニットの接続が必要となります。

\* セーフティレーダーとの相互通信時、GPSユニットは必要ありません

\* GPSユニット接続時は、GPSから日時情報を取得するので、日時の設定は必要ありません。

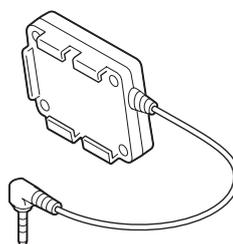
### 準備

• GPSユニット (GDO-13)



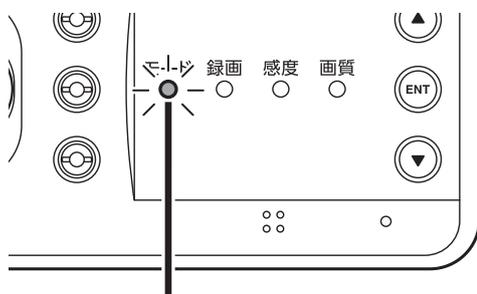
\* ダッシュボード設置用

• GPSユニット (GDO-14)



\* フロントガラス設置用 (マウントベース取付)

本機の電源が入ると、自動的にGPS測位がはじまります。電源ON後、GPSを測位すると測位アナウンス\*をおこない、モードLEDが緑色に点滅します。



モードLED

GPS	モードLEDの状態
GPS 測位	緑色 点滅
GPS 未測位	緑色 点灯

### ✓ CHECK

#### お買い求めいただいて、初めてお使いになる場合

- GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合がありますが（15分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS測位に20分以上かかる場合は、電源を入れなおしてください。
- トンネル内、高架下、ビルの谷間、森林の中や高圧電線、高出力無線の近くなどではGPSを測位しにくくなる場合があります。
- GPS機能を使用するには、GPS測位中に限られます。

## ドライブレコーダー専用ビューアソフトについて

本機で録画した映像の確認や本機の設定をパソコンでおこなうことができます。

本機の専用ビューアソフト（説明書含む）は、  
下記のURLより機種を選択し、ダウンロードしてください。  
[https://www.cellstar.co.jp/dlfm/download\\_viewer.php](https://www.cellstar.co.jp/dlfm/download_viewer.php)

### 専用ビューアソフトの動作環境

メモリ： 1GB 以上  
HDD： 4GB 以上  
GPU： Direct X 9.0c 以上に対応するGPU  
OS： Windows 10 / 11

### 専用ビューアソフトのインストール方法

1. viewer.zipをダウンロードして、圧縮解凍ソフトでファイルを解凍する。
2. viewerフォルダを開く。
3. フォルダ内の専用ビューア説明書を参照し、専用ビューアソフトをインストールする。
4. setup.exeを起動する。  
インストールが開始されます。  
専用ビューアソフトの使い方は、「専用ビューア説明書.pdf」をご覧ください。

## 故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次のことをご確認ください。

また、弊社ホームページのよくあるご質問（FAQ）を参照してください。



<https://faq.cellstar.co.jp/>

症状	考えられる原因
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• DCコードは、アクセサリソケットに接続されていますか。</li> <li>• 本機のDCソケットにDCコードは接続されていますか。</li> <li>• DCコードのヒューズが切れていませんか。</li> <li>• 本機は専用のDCコード（3極DCプラグ）を使用してください。</li> </ul>
SDカードを認識しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• microSDカードは正しく挿入されていますか。</li> <li>* microSDカードを挿入していないと録画が開始されません。</li> </ul>
起動時間が長い	<ul style="list-style-type: none"> <li>• microSDカードの容量によっては起動時間が長くなる場合があります。</li> </ul>
録画が開始されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• microSDカードは正しく挿入されていますか。</li> <li>* microSDカードに異常がある場合もエラーとなり録画が開始されません。その場合は、microSDカードを取り換えてご使用ください。その際は指定のmicroSDカードをご使用ください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• microSDカード内の録画ファイルが破損した可能性があります。</li> <li>* microSDカードをフォーマットしてください。</li> </ul>
急ブレーキや急加速のときでも、データが保護されない。またはすぐに反応してしまう	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 「3Gセンサー感度」を調整してください。</li> <li>* 使用状況にあわせて、この設定を調整することをおすすめします。</li> </ul>
頻りにイベント録画されるまたは録画されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 「3Gセンサー感度」を調整してください。</li> <li>* 使用状況にあわせて、この設定を調整することをおすすめします。</li> </ul>
再起動する	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 本機に異常があった場合、連続動作するために自動的に再起動し復帰しますが、異常動作ではありません。</li> </ul>

症状	考えられる原因
録画したデータと実際の走行状況が違う	<ul style="list-style-type: none"> <li>• セーフティレダーとの相互通信時（OBD II 未接続）またはオプションのGPSユニット接続時は、車両の走行速度、位置情報をGPSの測位から算出するため、実際の数値と異なる場合があります。</li> </ul>
パーキングモードを設定できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 本機が常時電源コードを認識していません。パワー（イグニッション）スイッチを入れなおしてください。</li> </ul>
設定中に、フォーマット動作になった	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 画像モード設定の変更をされていませんか。変更した場合、microSDカードメンテナンスフリー機能を使用するため、フォーマットが発生し、録画ファイルなどが消去されます。バックアップされていない場合、DCプラグまたは相互通信用コードを抜いて電源がOFFになっていることを確認し、microSDカードを抜きパソコンなどにファイルのコピーでバックアップをおこなうことをおすすめします。</li> </ul>
赤外線 LED が赤く光る	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 夜間でも車内を鮮明に撮影するため、赤外線LEDが点灯します。オールオフ設定、または車内カメラをオフにすると赤外線LEDは消灯します。</li> </ul>
設定が初期値にもどる	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 本機以外でフォーマットをおこなっていませんか。</li> <li>• 新しいmicroSDカードに交換していませんか。</li> <li>* microSDカード内に本機の設定ファイルが無い場合設定が初期値にもどります。再設定をおこなってください。</li> </ul>

## 製品の仕様

車外 カメラ		撮像素子	200万画素 1/2.8型 カラー CMOS センサー
		フレームレート	30fps
		視野角	水平 115°、垂直 60°、対角 141°
		F 値	2
		最低被写体照度	3LUX
		録画画素数	200万画素(FullHD)/100万画像(HD)/35万画素(D1)
	録 画 画 質	FullHD	高画質(12Mbps) / 標準(10Mbps) / 低画質(8Mbps)
		HD	高画質(7Mbps) / 標準(5Mbps) / 低画質(3Mbps)
		D1	高画質(2Mbps) / 標準(1.5Mbps) / 低画質(1Mbps)
		録 画 画 角	FullHD
HD			水平 115°、垂直 60°、対角 141°
D1			水平 97°、垂直 60°、対角 122°
車内 カメラ		撮像素子	120万画素 1/3.7型 カラー CMOS センサー
		フレームレート	30fps
		視野角	水平 106°、垂直 56°、対角 127°
		F 値	2.4
		最低被写体照度	5LUX (赤外線 LED 消灯時)
		録画画素数	100万画像 (HD) /35万画素 (D1)
	録 画 画 質	FullHD	高画質(12Mbps) / 標準(10Mbps) / 低画質(8Mbps)
		HD	高画質(7Mbps) / 標準(5Mbps) / 低画質(3Mbps)
		D1	高画質(2Mbps) / 標準(1.5Mbps) / 低画質(1Mbps)
	録 画 画 角	FullHD	水平 97°、垂直 51°、対角 115° (HD)
		HD	水平 81°、垂直 51°、対角 99.5° (D1)
		D1	水平 81°、垂直 51°、対角 99.5° (D1)

はじめに	取り付けと準備	基本操作	各種設定	困ったときは	その他
------	---------	------	------	--------	-----

録画圧縮	録画 AVI(H.264)、静止画 JPEG
録画トリガ (通常時/パーキングモード時)	常時録画 / 常時録画+イベント録画 / クイック録画
GPS	無し
HDR	有り
3G センサー	有り (衝撃感度 10 段階)
対応外部記憶媒体	microSD カード 8GB ~ 32GB (クラス 10/ SDHC 規格準拠、 NAND タイプは「MLC」を推奨) 64GB (クラス 10/SDXC 規格準拠、 UHS スピードクラス: UHS-1 以上 NAND タイプは「MLC」を推奨) * 弊社オプションmicroSDカード推奨
記録データ	日時、加速度、走行速度*、位置情報*、映像ファイル * 対応オプション、セーフティレコーダー接続時のみ
音声録音	有り (オン、オフ設定可)
外部映像出力	有り
インターネット地図連動	有り * 対応オプション、セーフティレコーダー接続時のみ
電源電圧	DC12V/24V
動作温度範囲	-10℃ ~ +60℃
本体サイズ	97 (W) × 26.3 (D) × 51 (H) mm (突起部含まず) * マウントベース取り付け時 82 (H) mm
本体重量	77g
VCCI	クラス B
保証期間	3 年

\* 「ドライブレコーダー協議会ガイドライン」に基づく表記。

\* 録画の条件により、録画のビットレートが変わる場合があります。

## 撮影可能時間の目安（車外+車内撮影時）

常時録画 / microSD カードの容量		録画品質		
		高画質	標準	低画質
8GB	FHD + HD	約 31 分	約 41 分	約 53 分
	HD + D1	約 62 分	約 88 分	約 116 分
	D1 + D1	約 116 分	約 154 分	約 232 分
16GB	FHD + HD	約 63 分	約 82 分	約 106 分
	HD + D1	約 125 分	約 176 分	約 232 分
	D1 + D1	約 232 分	約 309 分	約 464 分
32GB	FHD + HD	約 127 分	約 165 分	約 212 分
	HD + D1	約 250 分	約 353 分	約 464 分
	D1 + D1	約 464 分	約 619 分	約 928 分
64GB	FHD + HD	約 254 分	約 330 分	約 424 分
	HD + D1	約 500 分	約 707 分	約 928 分
	D1 + D1	約 928 分	約 1238 分	約 1857 分

イベント録画 / microSD カードの容量		録画品質		
		高画質	標準	低画質
8GB	FHD + HD	約 8 分	約 10 分	約 13 分
	HD + D1	約 16 分	約 23 分	約 31 分
	D1 + D1	約 31 分	約 39 分	約 45 分
16GB	FHD + HD	約 16 分	約 22 分	約 27 分
	HD + D1	約 33 分	約 47 分	約 63 分
	D1 + D1	約 63 分	約 79 分	約 90 分
32GB	FHD + HD	約 33 分	約 44 分	約 56 分
	HD + D1	約 66 分	約 94 分	約 127 分
	D1 + D1	約 127 分	約 158 分	約 181 分
64GB	FHD + HD	約 67 分	約 89 分	約 112 分
	HD + D1	約 133 分	約 188 分	約 254 分
	D1 + D1	約 254 分	約 317 分	約 363 分

パーキングモード / microSD カードの容量		最大録画時間
8GB	D1 + D1	約 3.7 時間
16GB	D1 + D1	約 7.5 時間
32GB	D1 + D1	約 15.2 時間
64GB	D1 + D1	約 30.3 時間

\* 撮影の状況、被写体などにより記録されるファイルサイズは一定でないため、記録可能時間に差が生じる場合があります。上記は、あくまでも目安となります。

\* パーキングモードは、エンジンOFF (ACC) で最大12時間録画します。

## microSDカードを交換された際には

必ず、本体のフォーマット機能でmicroSDカードをフォーマットしてください。

## microSDカードのデータについて

### ■ イベント録画フォルダ (EVENT)

イベントが発生した動画または、クイック録画機能で録画した動画を保存します。  
(microSDカード全体容量の20%を使用)

### ■ 常時録画フォルダ (INFINITE)

常時録画された1分間の動画\*または、パーキングモードのモーション録画で録画された動画を保存します。(microSDカード全体容量の73%を使用)

\* パーキングモード時は、画像モード設定により録画時間が変動します。

### ■ 撮影フォルダ (CAPTURE)

キャプチャーした画像を保存します。(microSDカード全体容量の2%を使用)

\* フォルダ領域の比率を変更することはできません。

[全国自動車用品工業会会員] [一般社団法人ドライブレコーダー協議会会員]  
[一般社団法人日本自動車部品工業会会員] [東京都自動車部品組合会員]

<https://www.cellstar.co.jp>

**CELLSTAR**<sup>®</sup>

**セルスター工業株式会社**

PP-E399MN 2025.4